SoftBank 740N
741N

User Guide 取扱説明書

はじめに

このたびは、「SoftBank 740N/741N」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- SoftBank 740N/741Nをご利用の前に、「クイックスタート」、「お願いとご注意」、「取扱説明書（本書）」をご覧になり、正しくお取り扱いください。
- 本書をご覧いただいたあとは、大切に保管してください。
- ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

SoftBank 740N/741Nは、3G方式に対応しております。

ご注意

・本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されております。
・本書の内容は将来、予告無しに変更することがございます。
・本書の内容については万全を期しておりますが､万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたらお問い合わせ先(P.8-16)までご連絡ください。
・乱丁、落丁はお取り替えいたします。

本書の最新版は、ソフトバンクモバイルホームページからダウンロードできます。
http://www.softbank.jp/mb/r/support/740n/
http://www.softbank.jp/mb/r/support/741n/

本書の構成

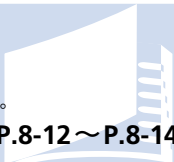
準備／基本 **必ずお読みください！**	本機をお使いになるための準備や基礎的な知識、基本的な共通操作などまとめて説明しています。	準備／基礎知識	1
		共通操作	2
機能	本機の代表的な機能を章単位ごとにまとめて説明しています。 お使いになりたい機能の章をお読みください。	電話帳	3
		電話	4
		メール	5
		その他の機能	6
		キッズモードの操作	7
資料／各種情報／索引	本機についての資料や各種情報、索引をまとめています。	資料／付録	8

ご注意！ 本書は、基本的にお買い上げ時の状態での操作方法を説明しています。設定を変更されていたり、ほかの機能が動作しているときなどは、動作が異なったり、動作しないことがあります。あらかじめご了承ください。

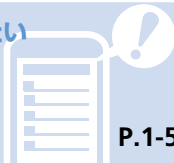
カンタン検索

●機能やサービスの名前から探す

機能やサービスの名前がわかっているときは
目次や索引、インデックスから探しましょう。

P.vi、P.8-12～P.8-14

●画面の表示やマークの意味を知りたい

「アイコンの見かた」から探すこと
ができます。

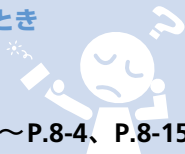
P.1-5

●基本的な操作を覚えたい

メニューからの機能選択が操作の基本です。
ボタンの使い方などもおぼえておきましょう。

P.2-2

●おかしいな…故障かな？と思ったとき

故障かな？と思ったらご覧ください。
保証とアフターサービスについても
説明しています。

P.8-3～P.8-4、P.8-15

●こんなことがしたい！

したいことや目的が決まって
いるときはここから探すこと
ができます。

とにかく早く
基本操作を
覚えたい

電話やメール以外
でも便利に使いたい

安心／安全な
機能を使いたい

充電がしたい
ACアダプタや卓上ホルダー（オプション品）を利用した充電ができます。お買い上げ後、はじめて本機をご使用になるときは、まず充電をしましょう。

P.1-13

操作の基本を覚えたい
ボタンの位置や、基本のボタン操作を覚えましょう。さまざまな機能を呼び出すことができます。

P.1-3

文字入力のしくみを覚えたい
メールなどでは文字入力が必要です。便利な入力方法も活用しましょう。

P.2-3

メールを使ってみたい
ソフトバンク携帯電話同士で、電話番号を宛先として短いメッセージ（SMS）を送受信できます。

P.5-2

自分の電話番号を確認したい
自分の番号は、簡単な操作で確認できます。

P.1-18

電話帳を簡単に利用したい
よく使う電話帳をともだち登録すると、電話帳の表示や電話の発信が待受画面から簡単にできます。

P.3-3

マナーモードを使いたい
ほかの方の迷惑にならないよう、本機から音が出ないようにします。

P.1-16

留守番電話を使いたい
電話に出ることのできなかったときなどに、留守番電話センターで伝言メッセージをお預かりすることができます。

P.4-5

キッズモード
本機で使用できる機能を制限できます。お子様にも安心してご使用いただけます。

P.7-2

機能制限
電話やメールができる相手を制限して、指定した人との連絡用として使えるように設定できます。

P.6-3

防犯ブザー
危険が迫ったときに、大音量のブザーを鳴らすことができます。

P.1-18

キー操作ロック
かばんやポケットなどに入れたとき、誤ってボタンを操作しないようにロックをかけます。

P.1-18

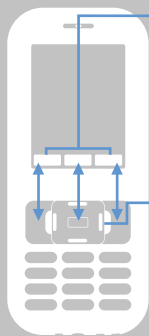
本書の見かた

- 本書は「SoftBank 740N/741N」の取扱説明書です。
- 本書では、「SoftBank 740N/741N」を「本機」と表記しています。
- 本書で掲載している画面、操作手順は、「SoftBank 740N」の本体色「ブルー」のお買い上げ時を例に掲載しています。
ただし、7章「キッズモードの操作」では、本機を「キッズモード」に設定したときの状態を掲載しています。

操作にあたっての注意事項

●本書では、とくにことわりがないかぎり待受画面からの操作を中心に説明しています。

ソフトボタン／カラーボタンについて

画面下部に表示されている内容を実行する場合は、それぞれの表示に対応するボタンを押します。

ソフトボタンの表記について

本書では、ソフトボタンを押す操作を次のように表記しています。

- 左ソフトボタン→
- 中央ソフトボタン→
- 右ソフトボタン→

カラーボタンの表記について

本書では、カラーボタンを押す操作を次のように表記しています。

- 上を押す→
- 下を押す→
- 左を押す→
- 右を押す→
- 上または下を押す→
- 左または右を押す→
- 上下左右を押す→

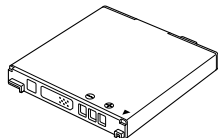
画面表示について

本書で記載されているイラストや表示画面は、実際の形状や字体および表示や画面などと異なる場合があります。また周囲の明るさなどにより、実際の画面の階調と明るさが異なる場合があります。

目次

お買い上げ品の確認

SoftBank 740N/741N本体のほかに、次の付属品がそろっていることをお確かめください。オプション品としても取り扱いしております。
付属品、オプション品につきましては、お問い合わせ先（P.8-16）までご連絡ください。

■電池パック（NEBAN1）

■電池カバー止め工具（試供品）

■クイックスタート
■お願いとご注意
■保証書（本体）

本機の充電には、ソフトバンクが指定したACアダプタを使用してください。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになったあとは大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■ 表示の説明

- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

表示	説明
⚠危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※1を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※1を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「傷害※2を負う可能性が想定される場合および物的損害※3のみの発生が想定される」内容です。

※1　重傷とは、失明・けが・高温やけど・低温やけど（体温より高い温度の発熱体を長時間肌にあてていると紅斑、水疱などの症状を起こすやけど）・感電・骨折・中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院や長期の通院を要するものをさします。
※2　傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。
※3　物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

■ 絵表示の説明

- 次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

絵表示	説明
禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。
分解禁止	分解してはいけないことを示します。
水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示します。
濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示します。
指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。
電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示します。

■ 本機・電池パック・USIM カード・電池カバー止め工具（試供品）・ACアダプタ（オプション品）・卓上ホルダー（オプション品）・ステレオイヤホン変換ケーブル（オプション品）の取り扱いについて（共通）

⚠危険

指示

本機に使用する電池パック･ACアダプタ・卓上ホルダーは、ソフトバンクが指定したものを使用してください。

指定品以外のものを使用した場合は、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、ACアダプタの発熱・発火・故障などの原因となります。

分解禁止

分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。

火災・けが・感電などの事故または故障の原因となります。また、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。
本機の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。

水濡れ禁止

濡らさないでください。

水やペットの尿などの液体が入ったときに、濡れたまま放置したり、濡れた電池パックを充電すると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。
使用場所、取り扱いにご注意ください。

禁止

高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で充電・使用・放置しないでください。

機器の変形・故障や電池パックの漏液・発熱・発火・破裂の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。

禁止

本機に電池パックを取り付けたり、ACアダプタ・ステレオイヤホン変換ケーブルを接続する際、うまく取り付けや接続ができないときは、無理に行わないでください。電池パックや端子の向きを確かめてから、取り付けや接続を行ってください。

電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

⚠警告

禁止

本機・電池パック・電池カバー止め工具・ACアダプタ・卓上ホルダー・ステレオイヤホン変換ケーブルを、加熱調理機器（電子レンジなど）・高圧容器（圧力釜など）の中に入れたり、電磁調理器（IH調理器）の上に置いたりしないでください。

電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、本機・ACアダプタ・卓上ホルダーの発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。

指示

プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所（ガソリンスタンドなど）では、必ず事前に本機の電源をお切りください。また、充電もしないでください。

ガスに引火する恐れがあります。
プロパンガス、ガソリンなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。

禁止

落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。

電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や火災・感電・故障などの原因となります。

指示

使用中・充電中・保管時に、異音・発煙・異臭など、今までと異なることに気づいたときは、次の作業を行ってください。

1. コンセントからACアダプタを持ってプラグを抜いてください。
2. 本機の電源を切ってください。
3. やけどやけがに注意して、電池パックを取り外してください。

異常な状態のまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

禁止

充電端子や外部接続端子に水やペットの尿などの液体や導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないようにしてください。また内部に入れないようにしてください。

ショートによる火災や故障などの原因となります。

⚠注意

禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。

落下して、けがや故障などの原因となります。バイブレータ設定中や充電中は、特にご注意ください。

指示

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。

誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。

指示

子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方法を教えてください。使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。

けがなどの原因となります。

禁止

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所には、保管しないでください。

故障の原因となります。

■ 電池パックの取り扱いについて

⚠危険

● **電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類を確認した上で、ご利用・処分をしてください。**

表示	電池の種類
Li-ion00	リチウムイオン電池

禁止

火の中に投下しないでください。

電池パックを漏液・破裂・発火させるなどの原因となります。

禁止

釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えないでください。

電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

禁止

電池パックの端子に、針金などの金属類を接触させないでください。また、導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）と一緒に電池パックを持ち運んだり保管したりしないでください。

電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

指示	**電池パック内部の液が眼の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗い流し、ただちに医師の診察を受けてください。** 失明などの原因となります。

⚠警告

指示	**電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、ただちに本機の使用をやめ、きれいな水で洗い流してください。** 皮膚に傷害を起こすなどの原因となります。
指示	**所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。** 電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。
指示	**電池パックの使用中・充電中・保管時に、異臭・発熱・変色・変形など、今までと異なることに気づいたときは、やけどやけがに注意して電池パックを取り外し、さらに火気から遠ざけてください。** 異常な状態のまま使用すると、電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。
指示	**電池パックが漏液したり、異臭がするときは、ただちに使用をやめて火気から遠ざけてください。** 漏液した液体に引火し、発火や破裂の原因となります。
禁止	**落下による変形や傷など外部からの衝撃により電池パックに異常が見られた場合は、ただちに使用をやめてください。** 電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や機器の故障・火災の原因となります。
指示	**ペットが電池パックに噛みつかないようご注意ください。** 電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や機器の故障・火災の原因となります。

⚠注意

禁止	**不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。** 端子にテープなどを貼り、個別回収に出すか、最寄りの「ソフトバンクショップ」へお持ちください。 電池を分別している市町村では、その規則に従って処理してください。

■ 本機の取り扱いについて

⚠警告

禁止	**自動車・バイク・自転車などの乗り物の運転中には使用しないでください。** 交通事故の原因となります。 乗り物を運転しながら携帯電話を使用することは、法律で禁止されており、罰則の対象となります。 運転者が使用する場合は、駐停車が禁止されていない安全な場所に止めてからご使用ください。
指示	**高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。** 電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。 ※ ご注意いただきたい電子機器の例 補聴器・植込み型心臓ペースメーカ・植込み型除細動器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドア・その他の自動制御機器など
指示	**本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあるため、航空機内では電源をお切りください。** 航空機の安全に支障をきたす恐れがあります。 航空機内で携帯電話の電源を入れると、罰則の対象となる場合があります。 機内で携帯電話が使用できる場合は、航空会社の乗務員の指示に従い適切にご使用ください。

指示	**心臓の弱い方は、着信時のバイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。** 心臓に影響を与える恐れがあります。
指示	**屋外で使用中に、雷が鳴り出したら、すぐに電源を切って屋内などの安全な場所に移動してください。** 落雷や感電の原因となります。
禁止	**医用電気機器などを装着している場合は、胸ポケットや内ポケットへの装着はおやめください。** 本機を医用電気機器などの近くで使用すると、医用電気機器などの故障の原因となる恐れがあります。
禁止	**エアバッグの近くのダッシュボードなど、エアバッグの展開による影響が予想される場所に本機を置かないでください。** エアバッグが展開した場合、本機が本人や他の人などに当たり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。
指示	**万が一、ディスプレイ部を破損した際には、割れたガラスや露出した本機の内部にご注意ください。** ディスプレイ部には、プラスチックパネルを使用しガラスが飛散りにくい構造となっておりますが、誤って割れた破損部や露出部に触れますと、けがの原因となります。

禁止	**本機内のUSIMカード挿入口に水などの液体や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。** 火災・感電・故障の原因となります。
指示	**防犯ブザーを鳴らす場合は、必ず本機を耳から離してください。** 難聴になる可能性があります。

⚠注意

指示	**本機の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用をやめて医師の診察を受けてください。** 本機では材料として金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります（使用材料⇒P.8-11）。
禁止	**磁気カードなどを本機に近づけないでください。** キャッシュカード・クレジットカード・テレホンカード・フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。
禁止	**ストラップなどを持って本機をふり回さないでください。** ストラップが切れたりして、本人や他の人に当たったり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。
指示	**本機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。** 長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。
禁止	**着信音が鳴っているときや、本機でメロディを再生しているときなどは、スピーカーに耳を近づけないでください。** 難聴になる可能性があります。

指示	**イヤホンを使用するときは音量に気をつけてください。** 長時間使用して難聴になったり、突然大きな音が出て耳をいためたりする原因となります。
禁止	**誤ってディスプレイを破損し、液晶が漏れた場合には、液体を口にしたり、吸い込んだり、皮膚につけたりしないでください。** **液晶が目や口に入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流し、ただちに医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。** 失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。
禁止	**本機に磁気を帯びたものを近づけないでください。** 強い磁気を近づけると誤作動を引き起こす可能性があります。

■ USIMカードの取り扱いについて

⚠注意

指示	**USIMカード（IC部分）を取り外す際は切断面にご注意ください。** 手や指を傷つける可能性があります。

■ ACアダプタ・卓上ホルダーの取り扱いについて

⚠警告

禁止	**充電中は、布や布団でおおったり、包んだりしないでください。** 熱がこもって火災や故障などの原因となります。
禁止	**指定以外の電源・電圧で使用しないでください。** 指定以外の電源・電圧で使用すると、火災や故障などの原因となります。 ACアダプタ：AC100V～240V （家庭用ACコンセント専用） また、海外旅行用として、市販されている「変圧器」は使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
電源プラグを抜く	**長時間使用しない場合は、ACアダプタを持ってプラグをコンセントから抜いてください。** 感電・火災・故障の原因となります。
電源プラグを抜く	**万が一、水やペットの尿などの液体が入った場合は、ただちにACアダプタを持ってコンセントからプラグを抜いてください。** 感電・発煙・火災の原因となります。
指示	**プラグにほこりがついたときは、ACアダプタを持ってプラグをコンセントから抜き、乾いた布などで拭き取ってください。** 火災の原因となります。
指示	**ACアダプタをコンセントに差し込むときは、卓上ホルダーの端子およびACアダプタのプラグや端子に導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないように注意して、確実に差し込んでください。** 感電・ショート・火災などの原因となります。
濡れ手禁止	**濡れた手でACアダプタのプラグを抜き差ししないでください。** 感電や故障などの原因となります。
禁止	**雷が鳴り出したら、ACアダプタには触れないでください。** 感電などの原因となります。
指示	**ACアダプタのコードが傷んだら使用しないでください。** 感電・発熱・火災の原因となります。
禁止	**ACアダプタや卓上ホルダーは、風呂場などの湿気の多い場所では使用しないでください。** 感電の原因となります。

 禁止	**コンセントにつながれた状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。** 火災・故障・感電・傷害の原因となります。
 禁止	**ACアダプタのコードの上に重いものをのせたりしないでください。** 感電や火災の原因となります。

⚠注意

 禁止	**ACアダプタをコンセントに接続しているときは、引っ掛けるなど強い衝撃を与えないでください。** けがや故障の原因となります。
 電源プラグを抜く	**お手入れの際は、コンセントから、必ずACアダプタを持ってプラグを抜いてください。** 感電などの原因となります。
 指示	**ACアダプタをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らず、ACアダプタを持ってプラグを抜いてください。** コードを引っ張るとコードが傷つき、感電や火災などの原因となります。

 禁止	**濡れた電池パックを充電しないでください。** 電池パックを発熱・発火・破裂させる原因となります。
 電源プラグを抜く	**充電終了後は、コンセントからプラグを抜いてください。** 火災や故障の原因となります。
 禁止	**通電中は卓上ホルダーの充電端子に長時間触れないでください。** 低温やけどになる恐れがあります。

■ 医用電気機器近くでの取り扱いについて

● ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会［平成9年4月］）に準拠、ならびに「電波の医用機器等への影響に関する調査研究報告書」（平成13年3月「社団法人　電波産業会」）の内容を参考にしたものです。

⚠警告

 指示	**植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカ等の装着部位から22cm以上離して携行および使用してください。** 電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。
 指示	**自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどに確認してください。** 電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。

 指示	**医療機関などでは、以下を守ってください。本機の電波により医用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。** ・ 手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には、本機を持ち込まないでください。 ・ 病棟内では、本機の電源を切ってください。 ・ ロビーなど、携帯電話の使用を許可された場所であっても、近くに医用電気機器があるときは本機の電源を切ってください。 ・ 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
 指示	**満員電車などの混雑した場所にいるときは、本機の電源を切ってください。付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている方がいる可能性があります。** 電波により、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

お願いとご注意

ご利用にあたって

- 本機は電波を使用しているため、電波の弱いところ、およびサービスエリア外ではご使用になれません。また、サービスエリア内であっても、ビルの陰・ビル内・トンネル・地下・山間部など、電波の弱いところ、電波の届かないところでは、ご使用になれません。また、通話中にこのような場所へ移動する場合、通話が途切れる場合がありますのであらかじめご了承ください。
- 公共の場所でご利用いただくときは、周囲の方の迷惑にならないように注意してください。
- 歩行中に着信した場合は、周囲の状況を確認し、安全な場所へ移動してからご使用ください。
- 事故や故障などにより本機に登録したデータ（電話帳など）が消失、変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。大切な電話帳などのデータは、控えをとっておかれることをおすすめします。
- 本機は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- 一般の電話機やテレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、なるべく離れた場所でご使用ください。
- 傍受にご注意ください。本機はデジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を利用している関係上、通常の手段を超える方法をとられた場合には、第三者が故意に傍受するケースもまったくないとはいえません。この点をご理解いただいたうえでご使用ください。
  ＜傍受（ぼうじゅ）とは＞
  無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。
- 電車などの交通機関で使用した場合、まれに電車などに搭載されている電子機器に影響を与えることがありますのでご注意ください。
- 次のような場所は、電話がつながらなかったり雑音が入ることがあります。
  - 製氷倉庫など特に温度が下がる場所に置かないでください。正常に動作しないことがあります。
  - 金属製家具などの近くに置かないでください。電波が飛びにくくなります。
  - 電気製品・AV・OA 機器などの磁気を帯びているところ、磁波が発生しているところに置かないでください。（コンピュータ・電子レンジ・スピーカー・テレビ・ラジオ・ファクシミリ・蛍光灯・ワープロ・電気こたつ・インバーター・エアコン・電磁調理器など。）
- 落下による変形や傷など外部からの衝撃により電池パックに異常が見られた場合は、故障取扱窓口までご相談ください。
- 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。
- 電池パックの使用時間は、使用環境や電池パックの劣化度により異なります。

- 次のような場所では、充電しないでください。
  - ・湿気・ほこり・振動の多い場所
  - ・一般の電話機やテレビ・ラジオなどの近く
- 充電中、ACアダプタが温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- 強い衝撃を与えないでください。また、充電端子を変形させないでください。故障の原因となります。
- 電池パックの使用条件により、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れる場合がありますが問題ありません。
- 強い磁力を近づけないでください。故障の原因となります。
- ディスプレイは金属などで擦ったり引っかいたりしないでください。傷つくことがあり故障や破損の原因となります。

自動車内でのご利用にあたって

- 自動車などを運転中に使用しないでください。安全走行を損ない、事故の原因となります。法令によって定められている禁止行為をした場合は罰せられることがあります。
- 車を安全な場所に停車させてからご使用ください。
- 自動車内で使用した場合、車種によっては、まれに車載電子機器に影響を与えることがあるため、自動車内で使用する際は、十分な対電磁波保護がされているか、自動車販売店にご確認ください。安全走行を損なう原因となります。

お取り扱いについて

- 水をかけないでください。電池パック・ACアダプタ・卓上ホルダー・ステレオイヤホン変換ケーブル・USIMカードは防水仕様にはなっておりません。雨のあたる所や風呂場など、湿気の多い所での使用はおやめください。また、身に付けている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがありますので、あらかじめご了承ください。

- お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。本機のディスプレイは、カラー液晶画面を見やすくするため、特殊コーティングを施してある場合があります。お手入れの際に、乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。取り扱いには十分ご注意いただき、お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。また、ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになったり、コーティングがはがれることがあります。アルコール・シンナー・ベンジン・洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
- 端子は時々乾いた綿棒で清掃してください。端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れることがあります。また、充電不十分の原因となりますので、汚れたときは、端子を乾いた布、綿棒などで拭いてください。
- エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。
- 本機や電池パックなどに無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、衣服のポケットに入れて座ったりすると、ディスプレイ・内部基板・電池パックなどの破損や故障の原因となります。また、外部接続機器を外部接続端子に差した状態の場合、コネクター破損や故障の原因となります。
- 使用中・充電中、本機は温かくなりますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- ディスプレイ面やボタンのある面に厚みのあるシールなどを貼らないでください。故障の原因となります。
- 本機の電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、お客様が登録・設定した内容が消失または変化してしまうことがありますので注意してください。なお、こうした消失や変化に起因する損害につきましては当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 電池パックは、電池残量なしの状態で保管や放置をしないでください。電池パックの性能や寿命を低下させる原因となります。
- 通常は外部接続端子キャップをはめた状態でご使用ください。ほこりや水などが入り故障の原因となります。
- ステレオイヤホン変換ケーブルやACアダプタを外部接続端子から抜く場合は、コードを引っ張らずプラグを持って抜いてください。コードを引っ張ると断線や故障の原因となります。
- 抜け防止機構のあるコンセントをご使用の場合、そのコンセントの取扱説明書に従ってください。
- 極端な高温や低温は避けてください。温度は5℃～35℃、湿度は45%～85%の範囲でご使用ください。本機を極端に高温な場所に放置すると、自動的に電源が切れる場合があります。

- 電池パックは消耗品です。使用状態などによって異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは電池パックの交換時期です。指定の新しい電池パックをお買い求めください。
- 充電は、適正な周囲温度（5℃〜35℃）の場所で行ってください。
- USIMカードにラベルやシールなどを貼った状態で、本機に取り付けないでください。故障の原因となります。
- 外部接続端子に外部接続機器を接続する際に斜めに差したり、差した状態で引っ張ったりしないでください。故障や破損の原因となります。
- 電池カバーを外したまま使用しないでください。電池パックが外れたり、故障や破損の原因となったりします。

著作権などについて

音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記目的を超えて、権利者の了承なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、著作物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作権人権的侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。
本機を使用して複製など行う場合は、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。
本機に搭載のソフトウェアは著作物であり、著作権、著作者人格権などをはじめとする著作者等の権利が含まれており、これらの権利は著作権法により保護されています。ソフトウェアの全部または一部を複製、修正あるいは改変したり、ハードウェアから分離したり、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング等は行わないでください。第三者にこのような行為をさせることも同様です。

注意

改造された本機は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法に抵触します。本機は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等を受けており、その証として「技適マーク〒」が本機の銘版シールに表示されております。本機のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明等が無効となります。技術基準適合証明等が無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。

防水性能について

本機は、外部接続端子キャップをしっかりと閉じ、電池カバーを取り付けて電池カバー止めネジがしっかり締まった状態でIPX3（旧JIS保護等級3）※の防水性能を有しています。

※ IPX3等級とは、鉛直から両側60度の範囲から水を噴霧しても、電話機としての機能を有することです。

- 手が濡れているときや本機に水滴がついているときは、電池カバーの取り付け／取り外し、外部接続端子キャップの開閉はしないでください。
- 水没、水洗いといった行為は保証の対象外となります。

ご利用にあたって

- ご使用前に、外部接続端子キャップ、電池カバーをしっかり閉じ、完全に装着している状態にしてください。微細なゴミ（微細な繊維、髪の毛、砂など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
- 電池カバー止めネジがしっかり締まっていることを確認してから使用してください。
- 水周り、浴室、強い雨の中では使用しないでください。

● 次のイラストのように、常温の水以外の液体などで濡らさないでください。
＜例＞

せっけん／洗剤／入浴剤　海水　プール

温泉　砂／泥

重要事項

● 外部接続端子キャップまたは電池カバーが開いている状態で水などの液体がかかった場合、内部に液体が入り、感電や故障の原因となります。そのまま使用せずに電源を切り、電池パックを外した状態でソフトバンクショップまたはお問い合わせ先（P.8-16）へご連絡ください。
● 電池カバーが破損した場合は、電池カバーを交換してください。破損箇所から内部に水が入り、感電や電池の腐食などの故障の原因となります。
● 水滴が付着したまま放置しないでください。寒冷地では凍結し、故障の原因となります。
● 結露防止のため、寒い場所から風呂場などへは本機が常温になってから持ち込んでください。
● 電池パック・ACアダプタ・卓上ホルダー・ステレオイヤホン変換ケーブル・USIMカードは防水性能を有しておりません。卓上ホルダーに本機を差し込んだ状態で使用する場合、ACアダプタを接続していない状態でも、風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りでは使用しないでください。
● サウナで使用したり、温風（ドライヤーなど）を当てたりしないでください。
● 砂浜などの上に直接置かないでください。
・ 送話口／マイク、受話口／レシーバー、スピーカー部の穴などに砂が入り、音が小さくなる恐れがあります。
・ 水滴や砂などが付着したままご使用になると、音が割れる場合があります。
・ 外部接続端子キャップ、電池カバーに砂などがわずかでも挟まると浸水の原因となります。
● 送話口／マイク、受話口／レシーバー、スピーカーなどを綿棒や尖ったものでつつかないでください。防水性能が損なわれることがあります。
● 濡れたまま放置しないでください。充電端子がショートする恐れがあります。
● 落下させないでください。傷の発生などにより防水性能の劣化を招くことがあります。
● 送話口／マイク、受話口／レシーバー、スピーカーに水滴を残さないでください。水滴が付着していると受話音やメロディ音などが小さくなり、音質が悪くなる場合があります。このような場合は、乾いた清潔な布などで拭き取ってください。
● 実際の使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。また、調査の結果、お客様のお取り扱いの不備による故障と判明した場合、保証の対象外となります。

充電のときは

電池パック・ACアダプタ・卓上ホルダーは防水性能を有していません。充電時、および充電後には必ず次の点を確認してください。
● 本機が濡れていないか確認してください。水に濡れた後は乾いた清潔な布などで拭き取ってから、卓上ホルダーに差し込んだり、外部接続端子キャップを開いてください。
● 外部接続端子キャップを開いて充電した場合、充電後はしっかりとキャップを閉じてください。
※ 本機が濡れている状態では絶対に充電しないでください。
※ 濡れた手で AC アダプタ、卓上ホルダーに触れないでください。感電の原因となります。
※ ACアダプタ、卓上ホルダーは、水のかからない状態で使用してください。風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りで使用しないでください。火災や感電の原因となります。

携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種〈740N/741N〉の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。
この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）について、これが2W/kg※の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。

※ 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

この携帯電話機〈740N/741N〉のSARは、1.140 W/kgです。この値は、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。
SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、次のホームページをご参照ください。

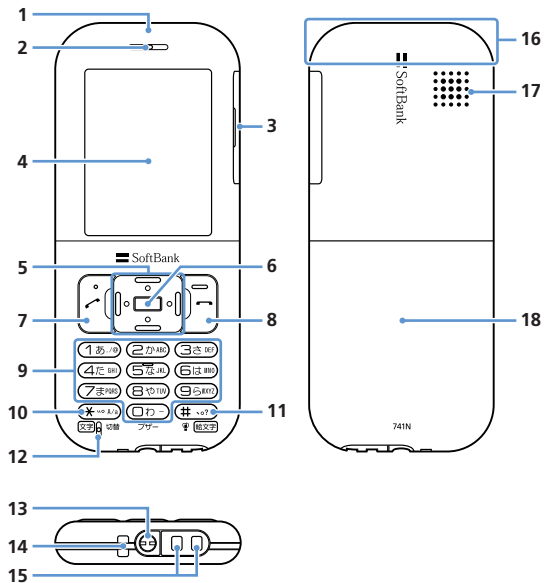
総務省のホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
社団法人電波産業会のホームページ
http://www.arib-emf.org/

知的財産権について

- 「ATOK」は株式会社ジャストシステムの登録商標です。
- SOFTBANKおよびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。
- 「友達ボックス / ともだちボックス」は、日本電気株式会社の商標または登録商標です。
- その他、記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。

準備／基礎知識

SoftBank 740N

SoftBank 741N

1	充電ランプ／着信イルミネーション	
2	受話口／レシーバー	
3	外部接続端子	
4	ディスプレイ	
5	カラーボタン	
6	センターボタン	
7	発信ボタン	
8	電源／戻るボタン	
9	ダイヤルボタン	0～9
10	＊／モード切替ボタン	＊
11	＃／マナーボタン	＃
12	送話口／マイク	
13	電池カバー止めネジ	
14	ストラップホール	
15	充電端子	
16	内蔵アンテナ	
17	スピーカー	
18	電池カバー	

補足

- アンテナは本体に内蔵されています。よりよい条件で電話をするために、なるべくアンテナ部を手で覆わないようにしてお使いください。また、アンテナ部にシールなどを貼らないようにしてください。
- 本書の操作説明は、ボタンイラストを簡略化して記載しています。

基本ボタン操作

待受画面での操作（大人モード）

No.	表記	ボタン名	動作
5		カラーボタン（赤）	• メールメニューを表示します。 • ［長押し］カラーボタン（赤）に設定された電話番号へ発信します。
		カラーボタン（青）	• 電話帳を表示します。 • ［長押し］カラーボタン（青）に設定された電話番号へ発信します。
		カラーボタン（緑）	• 着信履歴を表示します。 • ［長押し］カラーボタン（緑）に設定された電話番号へ発信します。
		カラーボタン（黄）	• 発信履歴を表示します。 • ［長押し］カラーボタン（黄）に設定された電話番号へ発信します。
6		センターボタン	• メインメニューを表示します。 • ［長押し］キー操作ロックをOn／Offします。
8		電源／戻るボタン	• ディスプレイを点灯／消灯します※。 • ［長押し］電源をOn／Offします。
9	0	ダイヤルボタン	• ［長押し］防犯ブザーを鳴動／停止します。
10	＊	＊／モード切替ボタン	• ［長押し］キッズモードに切り替えます。
11	＃	＃／マナーボタン	• ［長押し］マナーモードをOn／Offします。

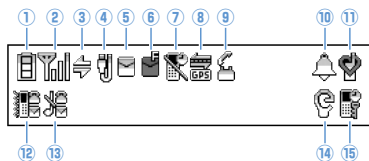
※ ディスプレイを消灯させたあとで本機を操作する場合は、を押してディスプレイを点灯させてください。

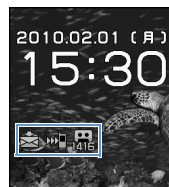
待受画面での操作（キッズモード）

No.	表記	ボタン名	動作
5		カラーボタン（赤）	・カラーボタン（赤）に設定された電話帳を表示します。 ・［長押し］カラーボタン（赤）に設定された電話番号へ発信します。
		カラーボタン（青）	・カラーボタン（青）に設定された電話帳を表示します。 ・［長押し］カラーボタン（青）に設定された電話番号へ発信します。
		カラーボタン（緑）	・カラーボタン（緑）に設定された電話帳を表示します。 ・［長押し］カラーボタン（緑）に設定された電話番号へ発信します。
		カラーボタン（黄）	・カラーボタン（黄）に設定された電話帳を表示します。 ・［長押し］カラーボタン（黄）に設定された電話番号へ発信します。
6		センターボタン	・メインメニューを表示します。 ・［長押し］キー操作ロックをOn／Off します。
7		発信ボタン	・着信履歴を表示します。
8		電源／戻るボタン	・ディスプレイを点灯／消灯します※。 ・［長押し］電源をOn／Off します。
9	0	ダイヤルボタン	・［長押し］防犯ブザーを鳴動／停止します。
10	＊	＊／モード切替ボタン	・［長押し］端末暗証番号を入力して大人モードに切り替えます。
11	#	#／マナーボタン	・［長押し］マナーモードをOn／Off します。

※ ディスプレイを消灯させたあとで本機を操作する場合は、を押してディスプレイを点灯させてください。

アイコンの見かた

状態を通知するアイコン

① ：電池残量
② ：電波の受信レベル
　：圏外（大人モード）
　：圏外（キッズモード）
③ ：パケット通信中
④ ：USBケーブルでパソコンと接続中
⑤ ：未読メールあり
⑥ ：メールの空き容量なし
⑦ ：キッズモード時機能制限中
　：発信制限中／着信制限中
⑧ ：位置測位動作中
⑨ ：通話中
⑩ ：アラーム通知設定あり
⑪ ：マナーモード
⑫ ：電話とメールの着信時に振動
　／ ：電話／メールの着信時に振動
⑬ ：電話とメールの着信音量が「消音」
　／ ：電話／メールの着信音量が「消音」
⑭ ：省エネモード
⑮ ：キー操作ロックのタイマー設定中

新着情報を通知するアイコン

：新着メールあり
：不在着信あり
：留守番電話あり

ディスプレイを点灯／消灯する

ディスプレイを消灯させると、誤動作を防いだり、電池の消費を低減させることができます。

1

押すたびに点灯／消灯が切り替わります。

補足

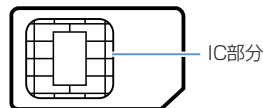
- 何も操作しないまま約60秒経過したときも、ディスプレイが消灯します。
- ディスプレイが消灯したあとで本機を操作する場合は、を押してディスプレイを点灯させてください。

USIMカードをご利用になる前に

USIMカードは電話番号やお客様情報が入ったICカードです。USIMカード対応のソフトバンク携帯電話に取り付けて使用します。本機のご利用にはUSIMカードが必要です。

- USIMカードには電話帳を保存できます。
- USIMカードに保存したデータは、ほかのUSIMカード対応のソフトバンク携帯電話でもご利用いただけます。
- USIMカードの取り付け／取り外しには、必要以上に力を入れないようにしてください。
- ほかのICカードリーダー／ライターなどにUSIMカードを挿入して使用した結果として故障した場合は、お客様の責任となりますので、ご注意ください。
- 使用中、USIMカードが温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- USIMカードの詳細については、USIMカードに添付されている説明書を参照してください。
- USIMカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
  故障の原因となります。
- USIMカードを曲げたり、重いものをのせたりしないでください。故障の原因となります。
- 極端な高温・低温は避けてください。
- ICを傷つけたり、不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。データの消失、故障の原因となります。
- お手入れは、乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。
- USIMカードはソフトバンク指定のものを使用してください。指定以外のものを使用すると正常に動作しない場合があります。

USIMカードについてのその他のご注意

- USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- 紛失、破損などによるUSIMカードの再発行は有償となります。
- 解約、休止などの際は、USIMカードを当社にご返却ください。
- お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされています。
- USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。
- お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。
  万が一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 国内外問わずUSIMカードならびにソフトバンク携帯電話（USIMカード挿入済み）を盗難・紛失した場合は必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。緊急利用停止の手続きはお問い合わせ先（P.8-16）までご連絡ください。
- 本機の修理、破損、紛失などによるUSIMカードの交換や機種変更、通信サービス契約を解約された場合、本体に保存した電話帳などがご利用できなくなる可能性があります。あらかじめご了承ください。

USIMカードの暗証番号について

USIMカードには、PINコードとPIN2コードという2つの暗証番号があります。

PINコード

第三者によるソフトバンク携帯電話の無断使用を防ぐための4〜8桁の暗証番号です。

- お買い上げ時には、「9999」に設定されています。
- PINコードは変更できます（P.6-7）。
- 「PINコード入力設定」を「On」に設定すると、USIMカードを本機に取り付けたり電源を入れたりするたびにPINコードの入力が必要になり、入力しないと本機を使用できなくなります。

PIN2コード

- お買い上げ時には、「9999」に設定されています。
- PIN2コードは変更できます（P.6-7）が、本機にはPIN2コードを使用する設定はありません。

PINロック解除コード（PUKコード）

間違ったPINコードまたはPIN2コードを3回連続して入力すると、現在のPINコードまたはPIN2コードが無効になり、特定の機能しか利用できなくなります。この状態をPINロックといいます。PINロックは「PINロック解除コード（PUKコード）」を入力することにより解除できます。

- PINロック解除コード（PUKコード）については、お問い合わせ先（P.8-16）までご連絡ください。

注意

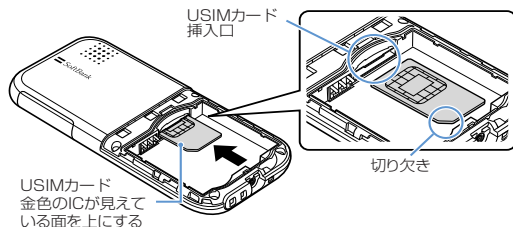
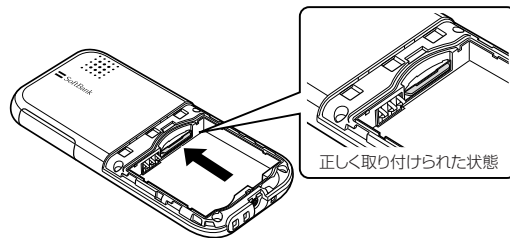
- PINコードを3回間違えた状態で、さらにPINロック解除コード（PUKコード）を10回連続して間違えると、USIMカードがロックされ、本機を使用できなくなります。
- PIN2コードを3回間違えた状態で、さらにPINロック解除コード（PUKコード）を10回連続して間違えると、PIN2コードを使用する操作が一切できなくなります。
- PINロック解除コード（PUKコード）はメモに控えるなどして、お忘れにならないようにご注意ください。
- USIMカードがロックされた場合は、所定の手続きが必要になりますので、お問い合わせ先（P.8-16）までご連絡ください。

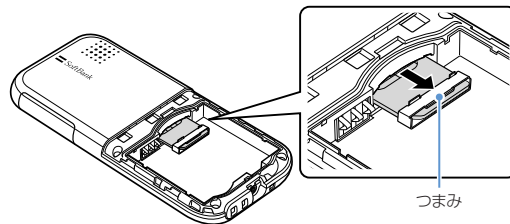
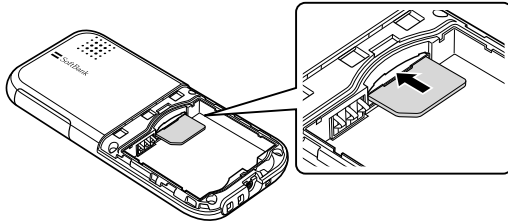
USIMカードを取り付ける／取り外す

USIMカードを取り付けるまたは取り外す前に、「電池パックを取り付ける／取り外す」（P.1-10）を参照し、電池カバーおよび電池パックを取り外してください。

- USIM カードを取り付けるまたは取り外すときは、USIM カードフォルダの突起部および角やUSIMカードの切断面にご注意ください。手や指を傷つける可能性があります。

取り付ける

1 USIMカードの金色のIC部分を上にして、図のような向きでUSIMカード挿入口に差し込む

2 USIMカードが固定されるまで奥に差し込む

取り外す

1 USIMカードフォルダのつまみを引いて、USIMカードフォルダを引き出す

2 USIMカードを残したまま、USIMカードフォルダの部分のみを元に戻す

3 USIMカードをまっすぐ静かに引き抜く

電池パックと充電器をご利用になる前に

- 電池残量のない状態で保管、放置はしないでください。長時間使用しない場合でも、なるべく半年に一度は充電してください。長い間ご使用にならなかった電池パックは使用時間が短くなったり、使用できなくなることがあります。
- タコ足配線にしないでください。タコ足配線にすると、コンセントが過熱し、火災の原因となることがあります。
- 充電中に電池パックや AC アダプタが温かくなることがありますが、異常ではありません。ただし、手で触れられないほど熱くなった場合は、充電を中止し、お問い合わせ先（P.8-16）までご連絡ください。
- 電池パックの使用条件によっては、寿命が近づくにつれて、電池パックが膨れることがありますが、安全上問題ありません。
- 電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類をご確認ください。

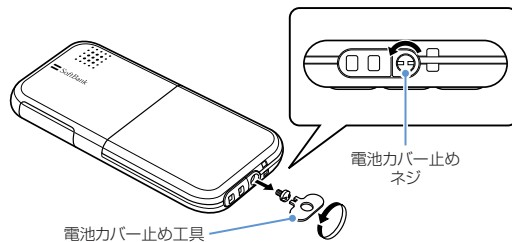
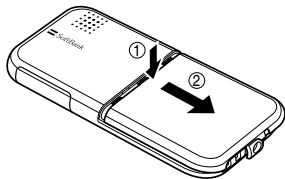
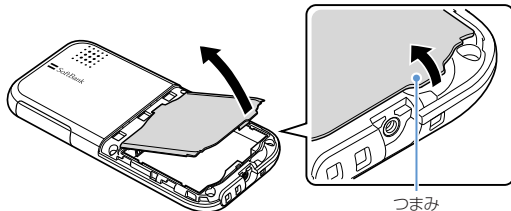
表示	電池の種類
Li-ion00	リチウムイオン電池 リチウムイオン電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てずに、端子にテープなどを貼り付けて絶縁し、個別回収に出すか最寄りのソフトバンクショップ窓口へお持ちください。電池を分別廃棄している市町村の場合は、その条例に基づいて廃棄してください。 Li-ion00

電池パックを取り付ける／取り外す

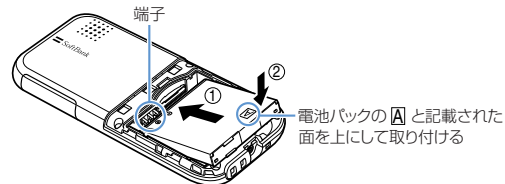
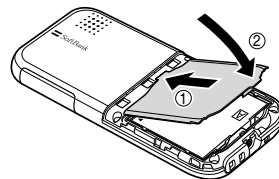
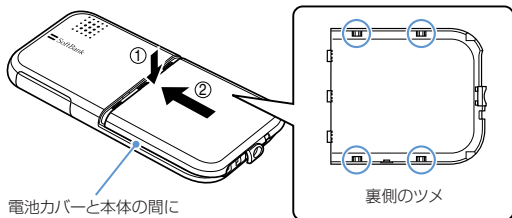
- 電池パックを取り付ける際は、取り付ける方向に注意し、正しく取り付けてください。
- 電池カバー、内ぶたが正しく装着されていないと、防水性能が保証できませんのでご注意ください。
- 電池パックは防水対応していません。

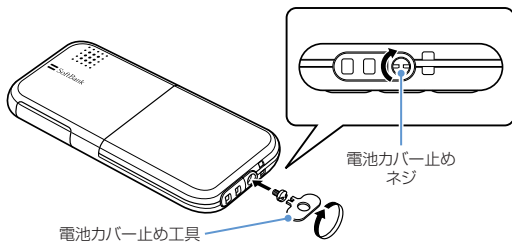
取り付ける

1 付属の電池カバー止め工具で、電池カバー止めネジを外す

工具をネジの溝に差し込み、外れるまで矢印の方向に回してください。

2 電池カバーを①の方向へ押し付けながら②の方向へスライドさせ、電池カバーを取り外す

3 内ぶたのつまみを矢印の方向へ持ち上げ、内ぶたを取り外す

注意

- 内ぶたは、防水性能を維持するため、しっかりと閉じる構造になっております。無理に開けようとすると爪や指などを傷つける場合がありますので、ご注意ください。

4 電池パックを、端子の位置を合わせて①の方向に押し付けながら②の方向へ「カチッ」と音がするまで、はめ込む

5 内ぶたのツメを①のように合わせ、②の方向へ「カチッ」と音がするまで押し込む

6 電池カバー裏側の4個のツメを本体の溝に合わせ、①の方向へ押し付けながら②の方向へスライドさせ、「カチッ」と音がするまで押し込む

7 付属の電池カバー止め工具で、電池カバー止めネジを締める

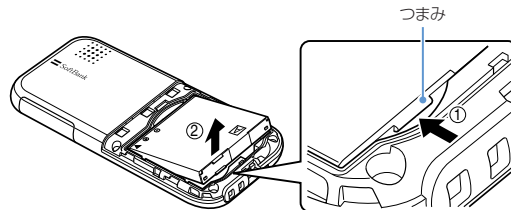
工具をネジの溝に差し込み、止まるまで矢印の方向に回してください。

注意

- 電池カバー先端部の3つのツメを本体に差し込んだ状態で、無理に押さえ込まないでください。電池カバーのツメが壊れることがあります。

取り外す

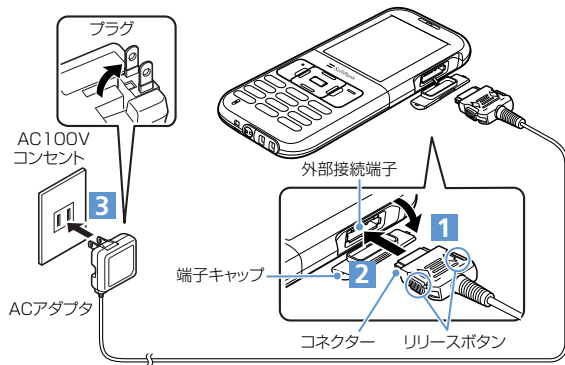
- 電池パックの取り外しは、電源を切ってから行ってください。

1 電池パックの取り付け時と同様の手順で、電池カバーを取り外す

2 電池パックのつまみを①の方向に押し付けながら②の方向へ持ち上げて取り外す

電池パックを充電する

ACアダプタ、卓上ホルダーは、防水対応していません。本機が濡れているときは、充電しないでください。

ACアダプタを利用して充電する

ACアダプタはオプション品です。必ずソフトバンク指定の「ZTDAA1」をお使いください。本書ではこの指定品を「ACアダプタ」と表記しています。

1 外部接続端子の端子キャップを開ける

2 外部接続端子にACアダプタのコネクターを水平に差し込む

3 ACアダプタのプラグをコンセントに差し込む

充電がはじまり、充電ランプが赤色に点灯します。充電ランプが消灯すると、充電は終了です。

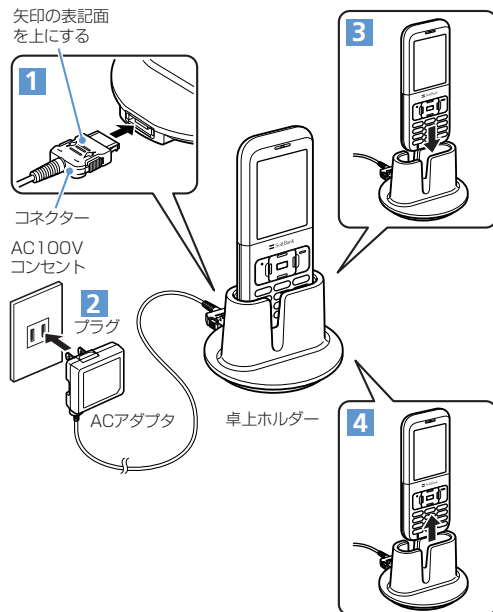
4 充電が終わったら、リリースボタンを押しながらACアダプタのコネクターを水平に引き抜く

5 ACアダプタのプラグをコンセントから抜く

6 外部接続端子の端子キャップを閉じる

注意

- 電池パック単体の充電はできません。必ず本機に電池パックを取り付けた状態で充電を行ってください。
- 充電の異常を知らせるメッセージが表示された場合は、本機からACアダプタと電池パックを取り外し、再度取り付けてから充電をやり直してください。再び同じ動作をする場合は、ACアダプタの異常や故障、指定品以外を使用していることなどが考えられますので、お問い合わせ先（P.8-16）までご連絡ください。
- 外部接続端子の端子キャップが正しく装着されていないと、防水性能が保証できませんのでご注意ください。

卓上ホルダー（オプション品）を利用して充電する

1 ACアダプタのコネクターを卓上ホルダー背面の端子に水平に差し込む

2 ACアダプタのプラグをコンセントに差し込む

3 卓上ホルダーを押さえながら、本機を矢印の方向にしっかりと取り付ける

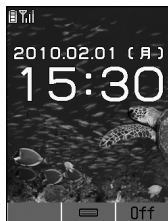
充電がはじまり、充電ランプが赤色に点灯します。充電ランプが消灯すると、充電は終了です。

4 充電が終わったら、卓上ホルダーを押さえながら、矢印の方向へ持ち上げる

電源を入れる

● 電源を入れる前に、USIMカードが正しく取り付けられていることを確認してください。

1 （長押し）

電源が入ると、待受画面が表示されます。

補足

- 電池パックを取り付けたときや、電源を切ってからすぐに電源を入れ直したときなどは、画面にしばらくの間「HELLO」と表示される場合があります。
- USIMカードを差し替えたときは、電源を入れたあと4～8桁の端末暗証番号を入力する必要があります。誤った端末暗証番号を5回入力した場合は、電源が切れます（再度電源を入れることは可能です）。

はじめて電源を入れたとき（初期設定）

お買い上げ後はじめて本機の電源を入れたときは、時計・端末暗証番号・ボタン確認音・防犯ブザーの設定／変更を行うことができます。

1 初期設定画面で「はい」⇨■⇨日付を入力⇨⇨時刻（24時間制）を入力⇨

2 現在の端末暗証番号「9999」を入力⇨⇨新しい端末暗証番号を入力⇨⇨もう一度新しい端末暗証番号を入力⇨■

3 ボタン確認音設定画面で「On」／「Off」⇨■

4 防犯ブザー設定画面で「On」／「Off」⇨■

補足

- すべての機能を設定すると、次回から初期設定画面は表示されなくなります。
- お買い上げ時、端末暗証番号は「9999」に設定されています。

電源を切る

1 （長押し）

電源が切れます。

マナーについて

携帯電話をお使いになるときは、周囲への気配りを忘れないようにしてください。

- 劇場や映画館、美術館などでは、周囲の人たちの迷惑にならないように電源をお切りください。
- レストランやホテルのロビーなどの静かな場所では、周囲の人たちの迷惑にならないように気を付けてください。
- 新幹線や電車の中などでは、車内のアナウンスや指示に従ってください。
- 街の中では、通行の妨げにならない場所で使用してください。

マナーモードを利用する

ほかのかたの迷惑にならないよう、本機から音が出ないようにします。

1 [#]（長押し）

注意

- 「マナー中バイブレータ」（P.6-10）を「On」に設定した場合は、着信時の振動で本機が火気（ストーブなど）に近づいたり、机から落ちないようご注意ください。
- 「マナー中アラーム」（P.6-10）を「鳴らす」に設定すると、マナーモード中でもアラームが鳴りますのでご注意ください。

補足

- 再度[#]を長押し（1秒以上）するとマナーモードを解除できます。
- 大人モードでは、以下の操作でもマナーモードを利用できます。
  ■⇨「設定」⇨■⇨「音／マナー／イルミ」⇨■⇨「マナーモード設定」⇨■⇨「マナーモード設定」⇨■⇨「On」⇨■

暗証番号について

本機のご利用にあたっては、端末暗証番号、キー操作ロック暗証番号、交換機用暗証番号が必要になります。

- 各暗証番号は、他人に知られないようご注意ください。設定した暗証番号は、メモに控えるなどしてお忘れにならないようお気をつけください。
  万一お忘れになった場合は、お手続きが必要になります。詳しくは、お問い合わせ先（P.8-16）までご連絡ください。
- 万一暗証番号が他人に知られ悪用された場合、その損害については、当社は一切の責任を負いかねます。

端末暗証番号

本機の各機能を利用するときに使用します。
お買い上げ時は「9999」に設定されていますが、お客様ご自身で変更できます（P.6-7）。

- 間違った端末暗証番号を入力すると、警告メッセージが表示されます。操作をやり直してください。
- 端末暗証番号は、ソフトバンクモバイルホームページ（http://www.softbank.jp）では操作用暗証番号と記載されています。

キー操作ロック暗証番号

「キー操作ロック」の「解除時暗証番号」（P.6-8）が「あり」の場合、キー操作ロックを解除するときに使用します。
お買い上げ時は「9999」に設定されていますが、お客様ご自身で変更できます（P.6-7）。

交換機用暗証番号

オプションサービスを一般電話から操作するときなどに使用します。
ご契約時に設定していただいた４桁の番号となります。

ボタンの誤操作を防止する（キー操作ロック）

かばんやポケットなどに入れたとき、誤ってボタンを操作しないようにロックをかけます。

1 ■（長押し）

ロックを解除する場合は、再度■を長押し（1秒以上）します。

補足

- キー操作ロック中でも、0 を長押し（1 秒以上）すると防犯ブザーを鳴らすことができます。
- 「解除時暗証番号」（P.6-8）を「あり」に設定している場合は、ロックを解除するときにキー操作ロック暗証番号を入力する必要があります。
- 一定時間操作しなかったときに、自動的にロックをかけるように設定することもできます（P.6-8）。

防犯ブザーを鳴らす

大音量のブザーで危険から身を守ります。防犯ブザーを鳴らすと、ともだち登録（P.3-3）した相手にメールでお知らせします。

● 「防犯ブザー」（P.6-8）を「On」に設定してください。

1 0（長押し）

防犯ブザーを止める場合は、再度 0 を長押し（1秒以上）します。

注意

- 電源がOffの状態では防犯ブザーを鳴らすことはできません。
- 圏外のときは、メールは送信されません。
- 防犯ブザーを停止すると、メール送信も停止されます。防犯ブザーを鳴らしてすぐに停止した場合など、ともだち登録されていても、メールが送信されない場合がありますのでご注意ください。
- 防犯ブザーは停止操作を行うか、電池残量がなくなるまで鳴り続けます。
- 防犯ブザーの音量は調節できません。
- 防犯ブザーは安全を保証するものではありません。
- 耳元で防犯ブザーを鳴らさないでください。耳に障害を起こす原因となります。
- 防犯ブザーが鳴っているとき、かかってきた電話に応答すると、ブザーが一時的に停止します。通話を終了すると再度ブザーが鳴ります。
- リセット中（P.6-12）は防犯ブザーが起動できません。

電池残量を確認する

電池残量はディスプレイ上部のアイコンで常時確認できます。目安としてご利用ください。

: 十分残っています。
: まだ大丈夫です。
: 電池残量がほとんどありません。充電してください。

電池が切れた場合

「電池充電してください」、「でんちじゅうでんしてください」のメッセージが表示されて電池アラーム音が約10秒間鳴り、約60秒後に自動的に電源が切れます。電池パックを充電してください。

自分の電話番号を確認する

USIMカードに登録されている電話番号を確認します。

1 ■

電話番号が表示されます。

2 ■

大人モード／キッズモードについて

本機には、「大人モード」と「キッズモード」があります。お買い上げ時は「大人モード」に設定されています。

大人モード

本機のすべての機能を使用できます。電話／メールの発着信ができる相手を、電話帳に登録されている電話番号のみに制限する「発信制限」、「着信制限」（P.6-3）も行えます。

キッズモード

お子様が安心して使えるように、使用できる機能を制限したモードです（P.7-2）。学校へ行っている時間など、使用できる機能を時間帯によってさらに制限する「キッズモード時制限」（P.6-3）も行えます。
法人などで使用する場合、機能を制限するときにも利用できます。

補足

- 各モードで制限できる機能については、P.8-2を参照してください。

イヤホンの利用について

イヤホンを利用するには、オプション品のステレオイヤホン変換ケーブルが必要です。

注意

- 着信音量（P.6-9、P.7-12）を「消音」、「なし」に設定している場合、イヤホンを接続しても音は鳴りません。イヤホンを利用するときは音量を１以上にしてください。

補足

- ステレオイヤホン変換ケーブルにステレオイヤホンを接続した場合でも、通話などモノラルの音は、左右のイヤホンから同じ音が聞こえます。また、モノラルイヤホンを接続した場合は、ステレオ音声のうち左チャンネルのみが聞こえます。

共通操作

2

機能を呼び出す

メインメニューから、本機の機能を呼び出すことができます。

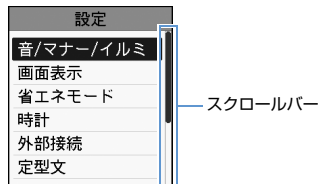
1 ■

メインメニュー画面

補足

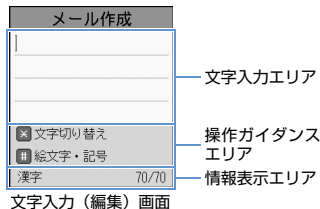
- 待受画面で■以外のボタンを押すことでも、機能を呼び出すことができます（P.1-3）。

項目を選択する

を押してカーソルを移動させることで、項目を選択できます。画面の右端にスクロールバーが表示されているときは、画面の下端までカーソルを移動させ、さらにを押すことで、ディスプレイに表示しきれていない項目を選択できます。

文字入力について

文字入力（編集）画面について

文字入力（編集）画面は文字入力エリア、操作ガイダンスエリア、情報表示エリアの3つのエリアで構成されています。各エリアに表示されるアイコンの意味は次のとおりです。

文字入力（編集）画面

文字入力エリア

I	カーソル（文字入力位置）

操作ガイダンスエリア

選択 えらぶ	を押して先読み候補を選択できるときに表示
変換 へんかん	を押して変換候補を選択できるときに表示
文字切り替え もじをかえる	＊を押して文字の種類を選択できるときに表示
絵文字・記号 えもじ·きごう	＃を押して絵文字を選択できるときに表示

情報表示エリア

漢字、あいう、アイウ、123、abc、全記、半記、きごう、絵文字、えもじ、顔文字、かおもじ	入力する文字種を表示
XXX／XXX	入力可能な残り文字数と最大文字数を表示

文字種を切り替える

文字の入力中、以下の文字種に切り替えることができます。

・漢字ひらがな（漢字、あいう）
・カタカナ（アイウ）
・数字（123）
・英字（abc）
・記号（記号、きごう）
・絵文字（絵文字、えもじ）

1 【文字入力（編集）画面】で＊

2 文字の種類を選択⇨■

入力中／編集中のデータ保存について

文字を入力しているときに電池が切れたり、電話がかかってきたりしても、入力した文字は消えずに保持されます。

電池が切れた場合

文字の入力中に電池切れアラームが鳴った場合は、「電池充電してください」、「でんちじゅうでんしてください」というメッセージ画面に切り替わります。このとき、入力中の文字は自動的に確定して保存されるので、再度電源を入れてその機能を呼び出すと、続きを入力できます。
入力内容が保存されない機能もあります。

を押した場合

文字の入力中にを押した場合は、文字の入力を終了するかどうかのメッセージが表示されます。
入力中の内容を保存しないで終了する場合は、「はい」を選択して■を押します。
文字の入力を続ける場合は、「いいえ」を選択して■を押します。

電話がかかってきた場合

入力中の文字をそのままにして電話に出ることができます。通話を終了すると、文字入力（編集）画面に戻ります。

文字を入力する

ダイヤルボタンを何回か押して文字を入力します。

● 各ボタンに割り当てられている文字については、P.8-5を参照してください。

漢字・ひらがな・カタカナを入力する

ひらがなの読みを入力し、それを漢字、ひらがな、カタカナなど、目的の文字に変換します。

先読み機能を利用して入力する

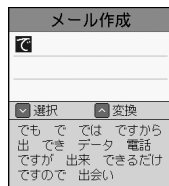
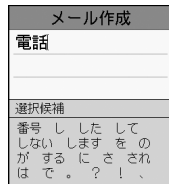
先読み機能を利用すると、以下の機能を使用して、効率良く文字を入力できます。

・ 入力した文字に対する用語を予測する
・ 選択した用語に続く用語を予測する

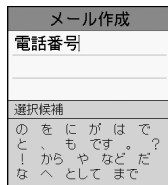
先読み機能を利用するには、文字種を漢字ひらがな（漢字、あいう）にしてください。

〈例〉「電話番号」と入力する

1 【文字入力（編集）画面】で4（4回）⇨＊

文字入力エリアに「で」が入力され、「で」に対する先読み候補が操作ガイダンスエリアに表示されます。

2 ⇨先読み候補から「電話」を選択⇨■

文字入力エリアに「電話」が入力されます。
操作ガイダンスエリアには、「電話」に続く先読み候補が表示されます。

■入力したい文字が先読み候補にない場合
⇨[クリア]
読みの入力に戻ります。読みの続きを入力すると、先読み候補も変わります。

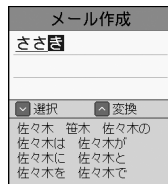
3 [下]⇨先読み候補から「番号」を選択⇨[■]

■先読み候補の表示を閉じる場合
⇨[クリア]

入力したひらがなを変換する

先読み候補に目的の文字が表示されないときは、通常の変換機能を利用して目的の文字に変換します。

〈例〉「佐々木」と入力する

1 【文字入力（編集）画面】で[3]（1回）⇨[右]⇨[3]（1回）⇨[2]（2回）

2 [上]

■ひらがなで確定する場合
⇨[■]

3 [下]⇨[方向キー]で目的の文字を選択⇨[■]

濁点／半濁点を入力する

〈例〉「が」と入力する

1 【文字入力（編集）画面】で[2]（1回）⇨[*]⇨[■]

小文字に切り替える

〈例〉「っ」に切り替える

1 【文字入力（編集）画面】で[4]（3回）⇨[*]⇨[■]

絵文字／記号／顔文字を入力する

1 【文字入力（編集）画面】で[#]

2 [方向キー]で絵文字／記号／顔文字を選択⇨[■]

[1]／[3]を押すと絵文字／記号／顔文字の種類が切り替わります。

3 [クリア]

絵文字／記号／顔文字の入力が終了します。

文字を編集する

文字を削除／修正する

1 【文字入力（編集）画面】で削除したい文字の左側にカーソルを移動⇨

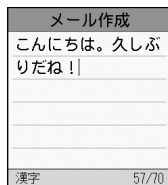
■カーソルの右側の文字をすべて削除する場合
⇨（長押し）

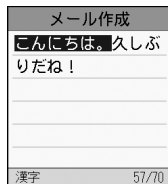
■すべての文字を削除する場合
⇨カーソルを文末に移動⇨（長押し）

2 文字を入力する位置にカーソルを移動⇨正しい文字を入力

文字をコピー／カット／貼り付けする

● コピーまたはカットによって記憶できるのは1件のみです。新しくコピーまたはカットすると、前に記憶していた文字は上書きされます。

1 【文字入力（編集）画面】で *（長押し）

2 コピー／カットする文字の先頭にカーソルを移動⇨■

3 コピー／カットする文字の最後にカーソルを移動⇨■

4 ■／

コピーの場合は■、カットの場合はを押します。

5 文字を貼り付ける位置にカーソルを移動⇨#（長押し）

同じ操作を繰り返して、何度でも貼り付けることができます。

電話帳

電話帳に登録する

1件の電話帳には最大3つの電話番号を登録することができます。電話帳に登録した電話番号から、電話発信、メール送信などが利用できます。

● USIMカードに電話帳を保存することもできます（P.3-5）。

1 ■⇨「電話帳」⇨■⇨□で「」（設定）タブを選択

電話帳設定画面

2 「新規登録」⇨■⇨名前を入力⇨■⇨フリガナを確認

フリガナは自動的に入力されます。間違っている場合は修正してください。

電話帳登録画面

3 「電話番号1」を選択⇨■⇨電話番号を入力⇨■

続けてほかの電話番号を登録する場合は、「電話番号2」／「電話番号3」を選択して電話番号を入力する操作を繰り返します。

4 □

注意

- 電話帳に登録した電話番号や名前は、電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化することがあります。また、事故や故障でも同様の可能性がありますので、大切な電話帳などは控えを取っておかれることをおすすめします。電話帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

補足

- 電話番号を複数登録した場合、優先する電話番号を設定するには以下のように操作します。
【電話帳登録画面】で「」を選択⇨■⇨優先する電話番号を選択⇨■

ほかの機能から電話帳に登録する

着信履歴、発信履歴、メールの宛先／送信元／本文などから電話帳に登録できます。

〈例〉 着信履歴から電話帳に登録する

1 □⇨目的の着信履歴を選択⇨■⇨「電話帳登録」⇨■▶

▶新規に登録する場合
「新規登録」⇨■⇨「名前」⇨■⇨名前を入力⇨■⇨□

▶追加で登録する場合
「追加登録」⇨■⇨目的の電話帳を選択⇨■⇨登録する項目を選択⇨■（2回）

電話帳を編集する

1 ■⇨「電話帳」⇨■

2 □でタブを切り替える⇨□で目的の電話帳を選択⇨■

3 「編集」⇨■⇨各項目を編集⇨□

ともだち登録について

本機に登録した電話帳をともだち登録すると、電話帳の呼び出しや電話の発信が待受画面から簡単にできます。

補足

- ともだち登録は、ほかにも以下のような機能で利用されます。
  - ともだち登録した相手からのメールを一覧表示する（P.5-5）
  - キッズモード時制限中でも、ともだち登録した相手と電話の発着信ができる
  - 防犯ブザーを鳴らしたとき、ともだち登録した相手に自動でメールを送る

ともだち登録をする

1 ■⇨「電話帳」⇨■⇨で「☺」（ともだち）タブを選択

ともだちタブ画面

2 で「」／「」／「」／「」を選択⇨■⇨目的の電話帳を選択⇨■

補足

- 以下の操作でもともだち登録ができます。
  ■⇨「電話帳」⇨■⇨目的の電話帳を選択⇨■⇨「ともだち登録」⇨■⇨目的の項目を選択⇨■

ともだち登録を解除する

1 【ともだちタブ画面】で目的の電話帳を選択⇨■

2 「ともだち解除」⇨■⇨「はい」⇨■

補足

- 以下の操作でもともだち登録を解除できます。
  ■⇨「電話帳」⇨■⇨目的の電話帳を選択⇨■⇨「ともだち解除」⇨■⇨「はい」⇨■

ともだち登録した電話帳を利用する

待受画面からカラーボタンで簡単に電話をかけることができます。ともだちタブ画面で、ともだち登録した電話帳の名前の左側にあるアイコンと、各カラーボタンが対応しています。

ともだち登録した電話番号に電話をかける

1 （赤）（長押し）／（青）（長押し）／（緑）（長押し）／（黄）（長押し）

各カラーボタンに対応した電話帳の電話番号に電話をかけます。

補足

- ともだち登録した電話帳に複数の電話番号が登録されている場合、電話帳の「」（優先する電話番号）で設定した電話番号（P.3-2）へ電話をかけます。

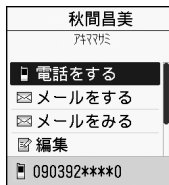
3 電話帳

電話帳を利用する

登録した電話帳を利用して、電話／メールができます。

1 ■⇨「電話帳」⇨■

電話帳一覧画面

2 ◘でタブを切り替える⇨◘で目的の電話帳を選択⇨■

電話帳詳細画面

電話帳を検索する

フリガナを入力して電話帳を検索します。

1 【電話帳一覧画面】でフリガナを入力

2 目的の電話帳を選択⇨■

電話帳から電話をかける

1 【電話帳詳細画面】で「電話をする」⇨■（⇨目的の電話番号を選択⇨■）

補足

- 電話帳一覧画面で目的の電話帳を選択し、◘を押しても電話をかけることができます。

電話帳からメールを作成する

1 【電話帳詳細画面】で「メールをする」⇨■（⇨目的の電話番号を選択⇨■）⇨メールを作成

電話帳からメールを確認する

電話帳に登録した相手と送受信したメールを、まとめて確認できます。

1 【電話帳詳細画面】で「メールをみる」⇨■

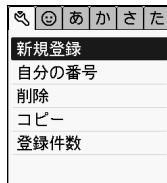
メール詳細画面が表示されます。

補足

- メール詳細画面で◘を押すと、前後のメールに切り替わります。

電話帳を管理する

登録した電話帳を削除したり、登録件数の確認やUSIMカードで電話帳を管理することができます。

1 ■⇨「電話帳」⇨■⇨◘で「◘」（設定）タブを選択

電話帳設定画面

電話帳を削除する

1 ■➡「電話帳」➡■▶

▶ 1件削除の場合
でタブを切り替える➡で削除する電話帳を選択➡■➡「削除」➡■➡「はい」➡■

▶ 選択削除の場合
で「」（設定）タブを選択➡「削除」➡■➡「選択削除」➡■➡削除する電話帳を選択➡■➡電話帳選択の操作を繰り返す➡➡「はい」➡■（➡「はい」➡■）

▶ 全件削除の場合
で「」（設定）タブを選択➡「削除」➡■➡「全件削除」➡■➡端末暗証番号を入力➡■➡「本体」／「USIMカード」／「本体とUSIMカード」➡■➡「はい」➡■（➡「はい」➡■）

電話帳の登録件数を確認する

1 【電話帳設定画面】で「登録件数」➡■

USIMカードで電話帳を管理する

電話帳を選択してコピーする

本体の電話帳を選択して、USIMカードへコピーします。

1 【電話帳設定画面】で「コピー」➡■➡「選択コピー」➡■

2 コピーする電話帳を選択➡■
同じ操作を繰り返して、コピーする電話帳を選択します。

3 電話帳の選択が終了したら➡「はい」➡■

すべての電話帳をコピーする

本体とUSIMカード間ですべての電話帳をコピーします。

1 【電話帳設定画面】で「コピー」➡■➡「全件コピー」➡■

2 「本体→USIMカード」／「USIMカード→本体」➡■➡「はい」➡■

電話

4

電話について

他社の携帯電話や、一般電話を使用している方とも通話できます。留守番電話や転送電話など、便利なオプションサービスも利用できます。

- 本機では割込通話サービス、グループ通話サービスを利用できません。
- 本機では発着信規制サービスの設定は行えません。機種変更などで本機を使用する場合は、以前の機種の設定が継続されます。設定の変更につきましては、お問い合わせ先（P.8-16）までご連絡ください。
- 通話中／通信中は、各種操作を行っている間でも、通話料／通信料が発生しますので、ご注意ください。

緊急通報（110、119、118）発信について

ソフトバンク携帯電話（3G）から緊急通報を行うと、お客様が発信した際の位置情報を緊急通報受理機関（警察など）へ通知します。このシステムを「緊急通報位置通知」といい、受信している基地局測位情報をもとに算出した位置情報を通知します。

- お申し込み料金、通信料は一切かかりません。
- お客様の発信場所や電波の受信状況によっては、正確な位置が通知されないことがあります。必ず口頭で、緊急通報受理機関へお客様の発信場所や目的をお伝えください。
- 「184」を付けて発信するなど、発信者番号を非通知にして緊急通報を行ったときは、位置情報は通知されません。ただし、人命などに差し迫った危険があると判断したときは、緊急通報受理機関がお客様の位置情報を取得することがあります。

補足

- 発信に制限のある以下の機能を利用している場合でも、緊急通報の利用が可能です。
  - キッズモード（P.7-2）
  - 発信制限（P.6-3）
  - キッズモード時制限（P.6-3）

電話をかける

1 相手の電話番号をダイヤル

■番号を削除する場合

⇨[クリア]

押すたびに、右端の番号が削除されます。

■番号をすべて入力し直す場合

⇨[終話]

2 [発信]

3 通話が終了したら[終話]

注意

- 通話中に[0]～[9]、[＊]、[＃]を押すと、相手側の受話口で「ピッ」と音が鳴ることがありますのでご注意ください。

補足

- ともだち登録した相手へはカラーボタンで簡単に電話をかけることができます（P.3-3）。
- 同一市内への通話でも、必ず市外局番からダイヤルしてください。
- 「ツーツー」という話中音が聞こえる場合は、相手が話し中です。
- 電話がかからないことを通知するガイダンスが聞こえる場合は、相手の携帯電話、PHSの電源が入っていない、または相手が電波の届かない場所にいます。
- 電話番号の通知をお願いするガイダンスが聞こえる場合は、電話番号を通知しておかけ直しください。

通話中に利用するボタン

受話音量調節	[上下キー]
通話保留	[■]

国際電話をかける

お申し込み不要で、国際電話サービスをご利用いただけます。

1 「010」をダイヤル⇨国番号をダイヤル

2 地域番号（市外局番）をダイヤル⇨相手の電話番号をダイヤル

地域番号（市外局番）が「0」で始まる場合には、「0」を除いてダイヤルしてください。

3 [発信キー]

4 通話が終了したら[終話キー]

電話を受ける

1 電話がかかってきたら[発信キー]

2 通話が終了したら[終話キー]

補足

- 携帯電話から国際電話がかかってきた場合は、「国番号＋先頭の0を除いた電話番号」で着信します。

履歴を利用して電話をかける

発着信した相手の電話番号、日時の情報が履歴として保存されるので、過去に発着信した相手にかけ直すことができます。

着信履歴／発信履歴から電話をかける

1 ／

着信履歴	発信履歴
2/1(月)12:58 北川力夫	
1/28(木)22:06 090392****6	
1/27(水)07:12 原さん	

着信履歴画面

着信履歴	発信履歴
2/1(月)09:45 秋間昌美	
1/28(木)20:21 北川力夫	
1/27(水)11:56 中山太郎	

発信履歴画面

2 着信履歴／発信履歴を選択 ⇨

補足

- 着信履歴画面／発信履歴画面はで切り替えることができます。
- 不在着信があったときは、着信履歴画面に「」が表示されます。
- 着信制限中（P.6-3）、キッズモード中（P.7-2）に、電話帳に登録していない相手から着信があった場合は、制限を解除すると着信履歴に表示されます。
- 以下の操作でも、着信履歴画面／発信履歴画面から電話をかけることができます。
  【着信履歴画面】／【発信履歴画面】で目的の履歴を選択 ⇨■⇨「電話をする」⇨■

不在着信があるとき

着信イルミネーションが点滅し、ディスプレイに「」が表示されます。を押して着信履歴画面を表示すると、着信イルミネーションは消灯し、「」も消えます。

履歴を削除する

1 【着信履歴画面】／【発信履歴画面】で削除する履歴を選択 ⇨■⇨「削除」⇨■▶

▶ **1件削除の場合**
「1件削除」⇨■⇨「はい」⇨■

▶ **選択削除の場合**
「選択削除」⇨■⇨削除する履歴を選択⇨■⇨履歴選択の操作を繰り返す⇨⇨「はい」⇨■

▶ **全件削除の場合**
「全件削除」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨「はい」⇨■

4 電話

留守番電話サービスを開始する

電話に出ることのできなかったときなどに、留守番電話センターで伝言メッセージをお預かりすることができます。
電源が入っていない、あるいは圏外にいたために受けられなかった着信をメールでお知らせすることもできます（着信お知らせ機能）。

1 ■⇨「留守番／転送電話」⇨■

2 「留守番On」⇨■⇨「呼出設定」⇨■⇨呼び出し時間を選択⇨■
「呼出なし」にすると、着信音を鳴らさずに留守番電話センターに転送します。

3 ⇨「はい」⇨■
確認画面が表示されます。

4

補足

- 留守番電話サービス設定中に着信があったときは、を押すと、そのまま通話できます。
- 留守番電話サービスと転送電話サービスを同時に設定することはできません。
- すでに転送電話サービスが設定されているときに留守番電話サービスを設定すると、転送電話サービスは解除されます。

着信お知らせ機能

留守番電話サービスの設定中に、電波の届かない場所にいたり電源が入っていなかったために受けられなかった着信を、メールでお知らせします。

1 1 4 1 4 ⇨
音声ガイダンスに従って設定してください。

伝言メッセージを聞く

留守番電話センターでお預かりしている伝言メッセージを聞くことができます。

1 ■⇨「留守番／転送電話」⇨■⇨「留守番再生」⇨■⇨「はい」⇨■

補足

- 1416に電話をかけて伝言メッセージを聞くこともできます。

留守番電話アイコンを消去する

待受画面に表示されている留守番電話アイコンを消去します。

1 ■⇨「留守番／転送電話」⇨■⇨「留守番電話アイコン消去」⇨■⇨「はい」⇨■

転送電話サービスを開始する

かかってきた電話を、あらかじめ指定した電話番号へ転送します。

1 ■⇨「留守番／転送電話」⇨■⇨「転送On」⇨■⇨「転送先電話番号」⇨■▶

▶電話帳から電話番号を入力する場合
「電話帳参照」⇨■⇨電話帳を選択⇨■（⇨電話番号を選択⇨■）

▶電話番号を直接入力する場合
「直接入力」⇨■⇨電話番号を入力⇨■

2 「呼出設定」⇨■⇨呼び出し時間を選択⇨■
「呼出なし」にすると、着信音を鳴らさずに転送先に転送します。

3 ⇨「はい」⇨■
確認画面が表示されます。

4

補足

- 転送電話サービス設定中に着信があったときは、を押すと、そのまま通話できます。
- 転送電話サービスと留守番電話サービスを同時に設定することはできません。
- すでに留守番電話サービスが設定されているときに転送電話サービスを設定すると、留守番電話サービスは解除されます。

留守番電話／転送電話サービスの設定状況を確認する

留守番電話／転送電話サービスの現在の設定を確認できます。

1 ■⇨「留守番／転送電話」⇨■⇨「現在の設定確認」⇨■
確認画面が表示されます。

2 ⊟

留守番電話／転送電話サービスを停止する

1 ■⇨「留守番／転送電話」⇨■⇨「留守番／転送全てOff」⇨■⇨「はい」⇨■
確認画面が表示されます。

2 ⊟

メール

メールを送信する

ソフトバンク携帯電話同士で、電話番号を宛先として短いメッセージ（SMS）を送信できます。

1 ⇨「新規メール作成」⇨■

メール作成画面

2 「　」⇨■▶

▶**電話帳から宛先を入力する場合**
「電話帳」⇨■⇨目的の電話帳を選択⇨■（⇨目的の電話番号を選択⇨■）

▶**送信履歴／受信履歴から宛先を入力する場合**
「送信履歴」／「受信履歴」⇨■⇨目的の履歴を選択⇨■

▶**宛先を直接入力する場合**
「直接入力」⇨■⇨電話番号を入力⇨■

3 「　」⇨■▶

▶**本文を直接入力する場合**
「<自分で入力>」⇨■⇨本文を入力⇨■

▶**本文に定型文を利用する場合**
目的の定型文を選択⇨■

4

補足

- 送信せずに保存する場合は以下のように操作します。
【メール作成画面】で⇨「はい」⇨■

送信済みのメールを再送信する

送信済みのメールを利用してメールを送信します。

1 ⇨「送信ボックス」⇨■

2 目的のメールを選択⇨■⇨⇨宛先／本文を編集⇨

補足

- 内容を編集せずに再送信する場合は以下のように操作します。
⇨「送信ボックス」⇨■⇨目的のメールを選択⇨⇨「再送」⇨■

未送信のメールを送信する

「保存ボックス」に保管された未送信のメールを送信します。

1 ⇨「保存ボックス」⇨■

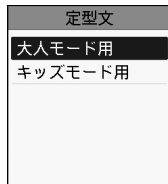
2 目的のメールを選択⇨■⇨宛先／本文を編集⇨

補足

- 未送信メールの送信は、以下の操作でも行えます。
⇨「保存ボックス」⇨■⇨目的のメールを選択⇨⇨「編集」⇨■⇨宛先／本文を編集⇨

定型文について

大人モード／キッズモードごとに、定型文の登録／編集／削除ができます。定型文はメールの本文入力で利用できます（P.5-2）。

1 ■⇨「設定」⇨■⇨「定型文」⇨■

定型文設定画面

定型文を登録する

定型文を５件まで登録できます。

● お買い上げ時は５件登録されています。定型文を新規登録する場合は、登録されている定型文を削除してください。

1 【定型文設定画面】で「大人モード用」／「キッズモード用」⇨■⇨📞⇨「新規登録」⇨■⇨文字を入力⇨■

定型文を編集する

1 【定型文設定画面】で「大人モード用」／「キッズモード用」⇨■⇨目的の定型文を選択⇨■⇨文字を編集⇨■

補足

- 定型文の編集は、以下の操作でも行えます。
【定型文設定画面】で「大人モード用」／「キッズモード用」⇨■⇨目的の項目を選択⇨📞⇨「編集」⇨■⇨文字を編集⇨■

定型文を削除する

1 【定型文設定画面】で「大人モード用」／「キッズモード用」⇨■⇨削除する定型文を選択⇨📞⇨「削除」⇨■⇨「はい」⇨■

新着メールを確認する

メールを受信すると、受信結果画面が表示されます。

1 受信結果画面で■

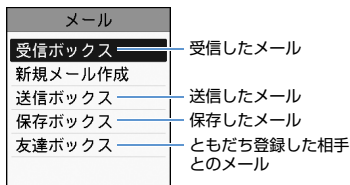
メール詳細画面が表示されます。

補足

- メール詳細画面で◎を押すと、前後のメールに切り替わります。

メールボックスのメールを確認する

送受信したり、保存したメールは、メールボックスに保管されます。メールメニュー画面から、メールボックスのメールを確認することができます。

1 ◻

メールメニュー画面

補足

- 未読メールがある場合は、「受信ボックス」の右側に件数が表示されます。
- 保存メールがある場合は、「保存ボックス」の右側に件数が表示されます。

受信／送信メールを確認する

1 【メールメニュー画面】で「受信ボックス」／「送信ボックス」⇨■

メール一覧画面が表示されます。

2 メールを選択⇨■

メール詳細画面が表示されます。

補足

- メール詳細画面で◎を押すと、前後のメールに切り替わります。
- 送受信メールの保存領域がいっぱいになると、メールを送受信したとき、古い送受信メールが削除されます。ただし、未読メール／保護されているメールは削除されません。

保存したメールを確認する

◻を押してメール作成を中断したときにメールを保存すると、作成中のメールが「保存ボックス」に保管されます。

1 【メールメニュー画面】で「保存ボックス」⇨■

メール一覧画面が表示されます。

補足

- 未送信のメールを送信したいときは、P.5-2を参照してください。

ともだち登録した相手とのメールを確認する

ともだち登録（P.3-3）した相手と送受信したメールを、一覧表示できます。

1 【メールメニュー画面】で「友達ボックス」⇨■⇨目的の相手を選択⇨■

メール一覧画面が表示されます。

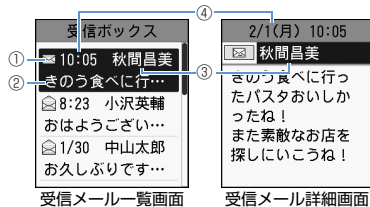
2 メールを選択⇨■

メール詳細画面が表示されます。

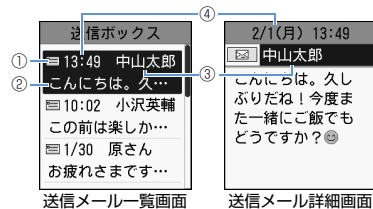
メール画面の見かた

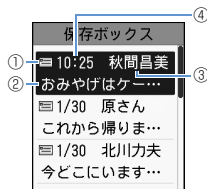
メールの状態／送信者／宛先／送受信日時／本文を見ることができます。友達ボックスのメール画面については、「受信ボックス」、「送信ボックス」の記載を参照してください。

受信ボックス

受信メール一覧画面　受信メール詳細画面

①	メールの状態 ：未読メール　：保護メール ：既読メール
②	本文の一部
③	送信元
④	受信日時

送信ボックス

送信メール一覧画面　送信メール詳細画面

①	メールの状態 ：送信済みメール　：保護メール ：送信失敗メール
②	本文の一部
③	宛先
④	送信日時

保存ボックス

保存ボックス
① 10:25　秋間昌美
② おみやげはケー…
③
④
1/30　原さん
これから帰りま…
1/30　北川力夫
今どこにいます…

保存メール一覧画面

①	メールの状態 ：未送信メール
②	本文の一部
③	宛先
④	保存日時

メールを返信する

送信元の電話番号を宛先にしたメールを作成して送信できます。

1 【受信メール詳細画面】で

2 本文を編集 ⇨

補足

- メールの返信は、以下の操作でも行えます。
  【受信メール一覧画面】で ⇨「返信」 ⇨■
  ⇨本文を編集 ⇨

メールを転送する

送受信したメールを、送信元／宛先とは異なる相手に転送します。

1 【受信メール一覧画面】／【送信メール一覧画面】で ⇨「転送」 ⇨■

2 宛先を入力 ⇨

補足

- 本文を編集することもできます。

メールの情報を利用する

メールの宛先／送信元／本文中の電話番号を利用して、電話やメールをしたり、電話帳に登録できます。

1 【メール詳細画面】で宛先／送信元、または本文中の電話番号を選択 ⇨■▶

▶**電話をする場合**
「電話をする」 ⇨■

▶**メールを送信する場合**
「メールをする」 ⇨■⇨本文を入力⇨✓

▶**電話帳に新規登録する場合**
「電話帳登録」⇨■⇨「新規登録」⇨■⇨「名名前」 ⇨■⇨名前を入力⇨■⇨✓

▶**電話帳に追加登録する場合**
「電話帳登録」⇨■⇨「追加登録」⇨■⇨目的の電話帳を選択⇨■⇨登録する項目を選択⇨■（2回）

メールを管理する

メールを保護する

1 【受信メール一覧画面】／【送信メール一覧画面】で目的のメールを選択⇨✓

2 「保護」 ⇨■

補足

- メールが保護されている場合は「保護解除」を選択すると、保護が解除されます。
- 友達ボックスのメール一覧画面でも、メールを保護できます。

メールを削除する

1 【メール一覧画面】で削除するメールを選択⇨✓⇨「削除」 ⇨■▶

▶**1件削除の場合**
「1件削除」 ⇨■⇨「はい」⇨■

▶**選択削除の場合**
「選択削除」⇨■⇨削除するメールを選択⇨■⇨メール選択の操作を繰り返す⇨✓⇨「はい」⇨■

▶**全件削除の場合**
「全件削除」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨「はい」⇨■

一覧の表示方法を変更する

メール一覧画面の表示方法を変更できます。

1 【メール一覧画面】で✓⇨「表示切替」⇨■

2 「2行表示」／「プレビュー表示」／「1行表示」 ⇨■

受信ボックス
10:05　秋間昌美
きのう食べに行…
8:23　小沢英輔
おはようござい…
1/30　中山太郎
お久しぶりです…

2行表示

受信ボックス
2/1 10:05　秋…
2/1 8:23　小…
1/30 14:18　…
きのう食べに行ったパスタおいしかったね！

プレビュー表示

受信ボックス
2/1 10:05　秋…
2/1 8:23　小…
1/30 14:18　…
1/30 13:06　…
1/30 11:17　…
1/29 20:21　…

1行表示

その他の機能

6

位置ナビを利用する

本機が今どこにあるかを検索したり、本機を紛失したときにおおよその位置を検索できます。

- 位置ナビのご利用には別途ご契約が必要です。
- 位置ナビで本機を検索するには、検索者側がソフトバンクショップにて所定の手続きを行い、位置ナビおよび指定先操作ロックにご加入いただく必要があります。指定先操作ロックに未加入の場合、本機では位置ナビ検索要求を受信できません。
  指定先操作ロックは、本機の「位置ナビ 位置通知設定」の各種操作を、管理者によってご利用いただける機能です。
  詳しくはソフトバンクモバイルホームページをご覧ください。
  http://www.softbank.jp
- 位置ナビ検索要求を受信すると、通信料が発生します。
- 位置ナビの検索許可リストで、「応答設定」が「要求時選択」に設定されている電話番号から位置ナビ検索が行われた場合、許可／拒否の選択中に電話の着信があると位置ナビ検索は失敗します。
- 「応答設定」が「自動許可」の場合、または位置ナビ検索要求を受信後に許可／拒否を選択した後の場合は、電話の着信があっても位置ナビ検索は可能です。

1 ■⇨「安心／管理機能」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨「位置ナビ」⇨■

位置ナビ画面

位置送信したときの通知を設定する

本機から位置情報が送信されたことを、ディスプレイに表示するかどうか設定します。

1 【位置ナビ画面】で「位置提供完了表示」⇨■

2 「表示する」／「表示しない」⇨■

位置送信した履歴を確認する

本機から位置情報が送信された履歴を確認できます。

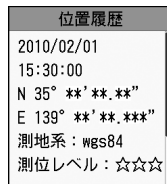
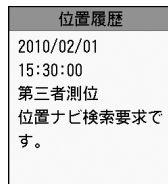
1 【位置ナビ画面】で「位置履歴」⇨■

2 位置履歴を選択⇨■

◎を押すと、前後の位置履歴に切り替わります。

位置履歴
2010/02/01
15:30:00
N 35° **'**.**"
E 139° **'**.***"
測地系：wgs84
測位レベル：☆☆☆

位置送信成功画面

位置履歴
2010/02/01
15:30:00
第三者測位
位置ナビ検索要求です。

位置送信失敗画面

履歴を削除する

1 【位置ナビ画面】で「位置履歴」⇨■▶

▶ 1件削除の場合
削除する履歴を選択⇨✉⇨「1件削除」⇨■⇨「はい」⇨■

▶ 全削除の場合
✉⇨「全削除」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨「はい」⇨■

機能制限について

「大人モード」／「キッズモード」で、それぞれ使用できる機能を制限できます。機能制限には、以下の種類があります。

・発信制限（大人モードのみ）
・着信制限（大人モードのみ）
・キッズモード時制限（キッズモードのみ）

補足

- 各モードで制限できる機能については、P.8-2を参照してください。

発着信を制限する

「大人モード」のとき、電話の発着信と、メールの送信／閲覧ができる相手を、電話帳に登録されている電話番号のみに制限します。

1. ■⇨「安心／管理機能」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨「発信制限」／「着信制限」⇨■
2. 「On」／「Off」⇨■

補足

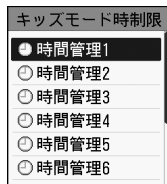
- 発着信制限中は、電話帳の新規登録／編集／削除を行うことができません。
- 携帯電話から国際電話がかかってきた場合は、「国番号＋先頭の0を除いた電話番号」で着信します。着信制限中に国際電話を受ける場合は、着信制限を解除後、「国番号＋先頭の0を除いた電話番号」を電話帳に登録してください。

時間帯で機能を制限する

「キッズモード」のとき、時間帯によって使用できる機能を制限します。

● 制限内容を設定できるのは「大人モード」のみです。
● 制限できる機能については、P.8-2を参照してください。

1. ■⇨「安心／管理機能」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨「キッズモード時制限」⇨■

キッズモード時制限
時間管理1
時間管理2
時間管理3
時間管理4
時間管理5
時間管理6

キッズモード時制限一覧画面

2. 設定する項目を選択⇨■⇨「設定名」⇨■⇨設定名を入力⇨■
3. 「開始時刻」⇨■⇨時刻を入力⇨✓
4. 「終了時刻」⇨■⇨時刻を入力⇨✓
5. 「繰り返し設定」⇨■⇨「繰り返しなし」／「毎日」／「曜日指定」⇨■（⇨繰り返す曜日にチェックをつける⇨✓）
6. 「設定On／Off」⇨■⇨「On」⇨■
7. ✓

注意

- 同じ時間帯にキッズモード時制限を複数設定することはできません。

キッズモード時制限を解除する

1. 【キッズモード時制限一覧画面】で目的の項目を選択⇨✓
   押すたびに「◴」（On）／「◴」（Off）が切り替わります。

補足

- 以下の操作でもキッズモード時制限を解除することができます。
  【キッズモード時制限一覧画面】で目的の項目を選択⇨■⇨「設定On／Off」⇨■⇨「Off」⇨■⇨✓

アラームを設定する

設定した時刻にアラームを鳴らすことができます。

1 ■⇨「アラーム」⇨■

アラーム一覧画面

2 設定する項目を選択⇨■

3 「時刻設定」⇨■⇨時刻を入力⇨

4 「繰り返し設定」⇨■⇨「繰り返しなし」／「毎日」／「曜日指定」⇨■（⇨繰り返す曜日にチェックをつける⇨）

5 「アラーム音」⇨■⇨アラーム音を選択⇨■

6 「アラーム名」⇨■⇨アラーム名を入力⇨■

入力したアラーム名がアラーム通知時に表示されます。

7 「設定On／Off」⇨■⇨「On」⇨■

8

注意

- 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くや、航空機内、病院など使用を禁止された区域に入るときは、あらかじめ本機の電源を切ってください。アラームの設定時刻になっても自動的に電源は入りません。
- アラーム通知中に電話がかかってきた場合は、アラーム音が停止します。
- 通話中にアラーム通知時刻になった場合は、受話口から通知音が鳴ります。
- アラーム音の音量は、「音量」（P.6-9）の「着信音量／アラーム」で設定した大きさで鳴ります。「着信音量／アラーム」を「消音」に設定した場合、アラーム音は鳴りません。

補足

- アラーム音を選択しを押すと、アラーム音を確認することができます。

アラーム通知の動作

アラーム通知時刻になると、設定した動作でアラームを通知し、ディスプレイには通知アニメーションが表示されます。
いずれかのボタンを押すと、アラーム音は止まります。

補足

- アラーム通知中にディスプレイが消灯した場合、アラームを止めるときは、を押してディスプレイを点灯させてから、いずれかのボタンを押してください。

アラームを解除する

1 【アラーム一覧画面】で目的のアラームを選択⇨

押すたびに「」（On）／「」（Off）が切り替わります。

補足

- 以下の操作でもアラームを解除することができます。
【アラーム一覧画面】で目的のアラームを選択⇨■⇨「設定On／Off」⇨■⇨「Off」⇨■⇨
- アラームを解除しても、設定内容は保持されます。

ユーザ辞書を利用する

よく使う単語を好きな読みでユーザ辞書に登録すると、文字入力（編集）画面でその読みを入力して変換できるようになります。

1 ■⇨「設定」⇨■⇨「ユーザ辞書」⇨■

ユーザ辞書画面

補足

- 登録済みの単語がある場合、登録内容を確認するには、単語を選択し■を押します。

ユーザ辞書に単語を登録する

1 【ユーザ辞書画面】で⇨「新規登録」⇨■⇨単語を入力⇨■⇨読みを入力⇨■

ユーザ辞書の単語を編集する

登録済みの単語の内容を編集します。

1 【ユーザ辞書画面】で目的の単語を選択⇨⇨「編集」⇨■

2 単語を編集⇨■⇨読みを編集⇨■

ユーザ辞書の単語を削除する

登録済みの単語を削除します。

1 【ユーザ辞書画面】で削除する単語を選択⇨⇨「削除」⇨■▶

▶**1件削除の場合**

「1件削除」⇨■⇨「はい」⇨■

▶**選択削除の場合**

「選択削除」⇨■⇨削除する単語を選択⇨■⇨単語選択の操作を繰り返す⇨⇨「はい」⇨■

▶**全件削除の場合**

「全件削除」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨「はい」⇨■

パソコン接続について

本機とパソコンをUSBケーブルで接続すると、データ転送の機能を利用できます。

- USBケーブルはオプション品です。

USB ドライバーについて

USB ドライバーは、本機とパソコンを接続するために必要なソフトウェアです。まずこのソフトウェアをパソコンにインストールしてください。インストール方法については、以下のサイトを参照してください。

http://www.n-keitai.com/guide/download/

データ転送

ソフトバンクユーティリティーソフトを使うと、USBケーブルでパソコンと本機を接続して、電話帳をパソコン上で利用することができます。ソフトバンクユーティリティーソフトについては以下のサイトを参照してください。

http://www.n-keitai.com/guide/download/

注意

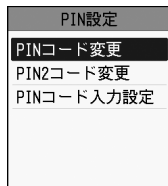
- 電話帳の同期はできません。
- 本機とパソコンの接続が正しくできているか十分に確認してください。正しく接続されていない場合、データの送受信ができないだけでなく、データが失われることがあります。
- 本機の電池レベルがほとんど残っていない状態や電池切れの状態では、データの送受信ができないだけでなく、データが失われることがあります。本機の電池が十分残っていることを確認してください。また、パソコンの電源についても確認してください。
- パソコンから本機へのデータコピー中はUSBケーブルを抜かないでください。データの送受信ができないだけでなく、データが失われることがあります。

補足

- ソフトバンクユーティリティーソフトを利用するにはUSB ドライバーをインストールする必要があります。

PINコードを設定する

1 ■⇨「設定」⇨■⇨「PIN設定」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■

PIN設定
PINコード変更
PIN2コード変更
PINコード入力設定

PIN設定画面

PINコード入力を設定する

電源を入れたときにPINコードの入力による認証を行うように設定します。

1 【PIN設定画面】で「PINコード入力設定」⇨■

2 「PIN」⇨■⇨「On」⇨■⇨PINコードを入力⇨■

PIN／PIN2コードを変更する

PINコードを変更するには、「PINコード入力設定」を「On」に設定してください。

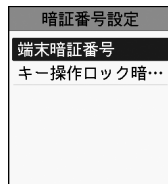
1 【PIN設定画面】で「PINコード変更」／「PIN2コード変更」⇨■

2 現在のPIN／PIN2コードを入力⇨□⇨新しいPIN／PIN2コードを入力⇨□⇨もう一度新しいPIN／PIN2コードを入力⇨■

暗証番号を変更する

端末暗証番号やキー操作ロック暗証番号を変更することができます。

1 ■⇨「設定」⇨■⇨「暗証番号設定」⇨■

暗証番号設定
端末暗証番号
キー操作ロック暗…

暗証番号設定画面

端末暗証番号を変更する

1 【暗証番号設定画面】で「端末暗証番号」⇨■

2 現在の端末暗証番号を入力⇨□⇨新しい端末暗証番号を入力⇨□⇨もう一度新しい端末暗証番号を入力⇨■

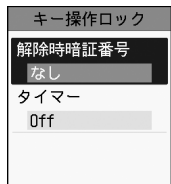
キー操作ロック暗証番号を変更する

1 【暗証番号設定画面】で「キー操作ロック暗証番号」⇨■

2 現在のキー操作ロック暗証番号を入力⇨□⇨新しいキー操作ロック暗証番号を入力⇨□⇨もう一度新しいキー操作ロック暗証番号を入力⇨■

キー操作ロックを設定する

キー操作ロックに関する設定を行うことができます。キー操作ロックをかける方法については、P.1-18を参照してください。

1 ■⇨「安心／管理機能」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨「キー操作ロック」⇨■

キー操作ロック設定画面

解除するときに暗証番号を入力する

キー操作ロックを解除するときに、キー操作ロック暗証番号の入力が求められるように設定します。

1 【キー操作ロック設定画面】で「解除時暗証番号」⇨■

2 「あり」⇨■

自動的にロックをかける

約1分間操作しなかったとき、自動的にキー操作ロックをかけます。

1 【キー操作ロック設定画面】で「タイマー」⇨■

2 「1分後On」⇨■

防犯ブザーを設定する

防犯ブザーを鳴らせる状態にします。防犯ブザーを鳴らす方法については、P.1-18を参照してください。

1 ■⇨「安心／管理機能」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨「防犯ブザー」⇨■

2 「防犯ブザー」⇨■⇨「On」⇨■

時計を設定する

待受画面に表示される時計の日時や表示サイズなどを設定することができます。

1 ■⇨「設定」⇨■⇨「時計」⇨■

時計設定画面

日付を設定する

1 【時計設定画面】で「日付設定」⇨■

2 日付を入力⇨□

時刻を設定する

1 【時計設定画面】で「時刻設定」⇨■

2 時刻を入力⇨□

「表示設定」（P.6-9）を「12時間制」に設定している場合、AM／PMは□で切り替えます。

表示方式を設定する

1 【時計設定画面】で「表示設定」➡■

2 「12時間制」／「24時間制」➡■

表示サイズを設定する

1 【時計設定画面】で「表示サイズ設定」➡■

2 「時計大」／「時計小」➡■

着信／通知時の動作を設定する

電話／メールの着信、アラーム通知時の動作を設定します。

1 ■➡「設定」➡■➡「音／マナー／イルミ」➡■

音/マナー/イルミ
音量
着信音
バイブレータ
イルミネーション
マナーモード設定
ボタン確認音

音／マナー／イルミ設定画面

着信音／アラーム音の音量を調節する

電話／メールの着信音やアラーム音の音量を調節します。

1 【音／マナー／イルミ設定画面】で「音量」➡■

2 「着信音量／アラーム」／「メール着信音量」➡■➡▯で音量を調節➡■

ステップ（6～1）：
4秒ごとに音量が小さくなります。
ステップ（1～6）：
4秒ごとに音量が大きくなります。
消音：
音が鳴らなくなります。

注意

- 電源On／Off時の効果音、確認音なども、「着信音量／アラーム」で設定した音量で鳴ります。

補足

- 「ステップ（6～1）」／「ステップ（1～6）」が設定できるのは、「着信音量／アラーム」のみです。

着信音を変更する

電話／メールの着信音を変更します。

1 【音／マナー／イルミ設定画面】で「着信音」➡■

2 「電話」／「メール」➡■➡着信音を選択➡■

補足

- 着信音を選択し▯を押すと、着信音を確認することができます。確認中は▯で音量を調節することができます。

バイブレータを設定する

電話／メールの着信、アラーム通知時に本機を振動させるかどうかを設定します。

1 【音／マナー／イルミ設定画面】で「バイブレータ」➡■

2 「電話／アラーム」／「メール」➡■➡「On」／「Off」➡■

注意

- 「バイブレータ」を「On」に設定した場合は、着信時の振動で本機が火気（ストーブなど）に近づいたり、机から落ちないようご注意ください。

イルミネーションを設定する

電話／メールの着信時や不在着信時、未読メールがあるときにイルミネーションを点灯させるかどうかを設定します。

1 【音／マナー／イルミ設定画面】で「イルミネーション」⇨■

2 「電話」／「メール」／「不在お知らせ」⇨■⇨「On」／「Off」⇨■

受話音量を調節する

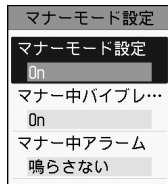
1 ■⇨「設定」⇨■⇨「音／マナー／イルミ」⇨■⇨「音量」⇨■⇨「受話音量」⇨■

2 ◻で音量を調節⇨■

マナーモードを設定する

マナーモード中の動作を設定することができます。マナーモードを利用する方法については、P.1-16を参照してください。

● マナーモード中の動作を設定するには、「マナーモード設定」を「On」に設定してください。

1 ■⇨「設定」⇨■⇨「音／マナー／イルミ」⇨■⇨「マナーモード設定」⇨■

マナーモード設定画面

マナーモード中にバイブレータを利用する

マナーモード中に電話／メールの着信やアラームの通知があったときなどに、本機を振動させるかどうかを設定します。

1 【マナーモード設定画面】で「マナー中バイブレータ」⇨■

2 「On」／「Off」⇨■

注意

- 「マナー中バイブレータ」を「On」に設定した場合は、着信時の振動で本機が火気（ストーブなど）に近づいたり、机から落ちないようご注意ください。

マナーモード中にアラームを鳴らす

マナーモード中にアラームの通知があったとき、アラーム音を鳴らすかどうかを設定します。

1 【マナーモード設定画面】で「マナー中アラーム」⇨■

2 「鳴らす」／「鳴らさない」⇨■

ボタン確認音を設定する

ボタンを押したときに音を鳴らすかどうかを設定します。

1 ■⇨「設定」⇨■⇨「音／マナー／イルミ」⇨■⇨「ボタン確認音」⇨■⇨「ボタン確認音」⇨■

2 「On」／「Off」⇨■

画面表示を設定する

壁紙の種類や時計表示の文字色、メインメニューのデザインを変更できます。

1 ■➡「設定」➡■➡「画面表示」➡■

画面表示設定画面

待受画面を変更する

待受画面の壁紙を変更します。

1 【画面表示設定画面】で「待受画面」➡■➡「壁紙」➡■

2 壁紙を選択➡■

補足

- 壁紙を選択し を押すと、壁紙を確認することができます。

時計表示の色を変更する

待受画面の時計の文字色を変更します。

1 【画面表示設定画面】で「待受画面」➡■➡「時計表示文字色」➡■

2 色を選択➡■

メインメニューを変更する

メインメニューのデザインを変更します。

1 【画面表示設定画面】で「メニュー画面」➡■➡「メニュー画面」➡■

2 メニュー画面を選択➡■

補足

- メニュー画面を選択し を押すと、メニュー画面を確認することができます。

画面の配色を変更する

メニュー画面などの色の組み合わせを変更します。

1 【画面表示設定画面】で「画面配色」➡■➡「画面配色」➡■

2 配色を選択➡■

補足

- 選択中の配色に合わせて、画面の配色も切り替わります。

省エネモードを利用する

省エネモードに設定すると、ディスプレイの明るさを抑えるなど、電池の消費を低減するような設定に変更されます。

1 ■➡「設定」➡■➡「省エネモード」➡■➡「省エネモード」➡■➡「省エネモード」➡■

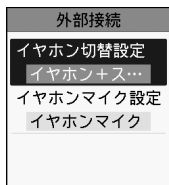
補足

- 省エネモードに設定した場合、何も操作しないまま約5秒経過すると、ディスプレイが消灯します。
- ディスプレイが消灯したあとで本機を操作する場合は、 を押してディスプレイを点灯させてください。
- 電池残量が少なくなると「電池残り少しです省エネモードへ移行しますか？」と表示され、「はい」を選択し■を押すと省エネモードに設定できます。
- 省エネモード設定中に充電が完了すると「充電完了しました　通常モードへ移行しますか？」と表示され、「はい」を選択し■を押すと省エネモードを解除できます。
- 通常モードにする場合は、以下のように操作します。
  ■➡「設定」➡■➡「省エネモード」➡■➡「省エネモード」➡■➡「通常モード」➡■

6 その他の機能

イヤホンマイク接続時の動作を設定する

イヤホンマイクを接続したときの動作を設定することができます。

1 ■⇨「設定」⇨■⇨「外部接続」⇨■

外部接続設定画面

音が出る場所を設定する

イヤホンマイク接続時に音が出る場所を設定します。

1 【外部接続設定画面】で「イヤホン切替設定」⇨■

2 「イヤホン＋スピーカー」／「イヤホンのみ」⇨■

使用するマイクを設定する

イヤホンマイク接続時に使うマイクを設定します。

1 【外部接続設定画面】で「イヤホンマイク設定」⇨■

2 「本体マイク」／「イヤホンマイク」⇨■

お買い上げ時の状態に戻す

1 ■⇨「設定」⇨■⇨「リセット」⇨■

リセット
設定リセット
オールリセット

リセット画面

設定をリセットする

各機能の設定内容をお買い上げ時の状態に戻します。ただし、防犯ブザー（P.6-8）の設定は変更されません。

1 【リセット画面】で「設定リセット」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨「はい」⇨■

本機を初期化する

登録されているデータを削除して本機をお買い上げ時の状態に戻します。

1 【リセット画面】で「オールリセット」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨「はい」⇨■⇨「はい」⇨■

オールリセットが終了すると、自動的に再起動します。

注意

- オールリセットを行うと、登録したデータなどがすべて削除され、元に戻すことはできません。
- 端末暗証番号、キー操作ロック暗証番号もお買い上げ時の状態に戻ります。

キッズモードの操作

7

キッズモードとは

お子様が安心して本機を使えるように、電話の発着信ができる相手を電話帳に登録されている電話番号のみにするなど、使用できる機能を制限したモードです。学校へ行っている時間など、使用できる機能を時間帯によってさらに制限する「キッズモード時制限」も行えます。

- 制限できる機能については、P.8-2を参照してください。
- 法人などで使用する場合、機能を制限するときにも利用できます。

補足

- 緊急通報（110、119、118）へは、電話帳に登録していなくても発信できます。

キッズモードに切り替える

大人モードから、キッズモードに切り替えます。

1 ［＊］（長押し）

補足

- キッズモードのとき、以下の操作で大人モードに切り替わります。
  ［＊］（長押し）➪端末暗証番号を入力➪■

キッズモード時制限について

お子様が学校へ行っている時間や就寝時など、時間帯によってキッズモードの機能をさらに制限できます

- キッズモード時制限を使用するときは、大人モードで「キッズモード時制限」（P.6-3）を設定したあと、キッズモードに切り替えてください。
- 制限できる機能については、P.8-2を参照してください。

使用例

機能制限
AM8:00
PM4:00
AM6:00
PM9:00
機能制限

電話帳を表示する

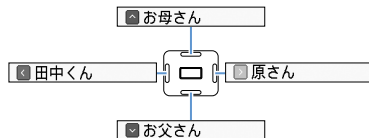
登録した電話帳の内容を確認することができます。

1 ■⇨「でんわちょう」⇨■

電話帳一覧画面

2 でタブを切り替える⇨で目的の電話帳を選択⇨■

ともだち登録した電話帳を表示する

大人モードでともだち登録（P.3-3）を行うと、ともだち登録した電話帳をカラーボタンで表示させることができます。ともだち登録した電話帳の名前の左側にあるアイコンと、各カラーボタンが対応しています。

1 （赤）／（青）／（緑）／（黄）

各カラーボタンに対応した電話帳が表示されます。

電話帳を検索する

フリガナを入力して電話帳を検索します。

● 文字入力の方法は、P.2-3を参照してください。

1 【電話帳一覧画面】でフリガナを入力

2 目的の電話帳を選択⇨■

電話をかける

登録した電話帳や、着信履歴／発信履歴を利用して電話をかけることができます。

電話帳から電話をかける

1 ■⇨「でんわちょう」⇨■

電話帳一覧画面が表示されます。

2 でタブを切り替える⇨で目的の電話帳を選択⇨■

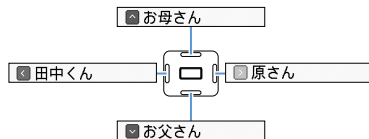
3 「でんわをする」⇨■（⇨目的の電話番号を選択⇨■）

4 通話が終了したら

補足

- 電話帳一覧画面で目的の電話帳を選択し、を押しても電話をかけることができます。

ともだち登録した電話番号に電話をかける

大人モードでともだち登録（P.3-3）を行うと、ともだち登録した電話番号に、カラーボタンで電話をかけることができます。ともだち登録した電話帳の名前の左側にあるアイコンと、各カラーボタンが対応しています。

1 （赤）（長押し）／（青）（長押し）／（緑）（長押し）／（黄）（長押し）

各カラーボタンに対応した電話帳の電話番号に電話をかけます。

2 通話が終了したら

補足

- ともだち登録した電話帳に複数の電話番号が登録されている場合、電話帳の「」（優先する電話番号）で設定した電話番号（P.3-2）へ電話をかけます。

着信履歴／発信履歴から電話をかける

1

着信履歴画面が表示されます。

で着信履歴画面と発信履歴画面が切り替わります。

着信履歴画面

発信履歴画面

2 着信履歴／発信履歴を選択⇨

3 通話が終了したら

補足

- 不在着信があったときは、着信履歴画面に「」が表示されます。
- 以下の操作でも、着信履歴画面／発信履歴画面から電話をかけることができます。
  【着信履歴画面】／【発信履歴画面】で目的の履歴を選択⇨■⇨「でんわをする」⇨■
- 着信履歴／発信履歴は、大人モードで削除することができます。履歴の削除についてはP.4-4を参照してください。

不在着信があるとき

着信イルミネーションが点滅し、ディスプレイに「」が表示されます。を押して着信履歴画面を表示すると、着信イルミネーションは消灯し、「」も消えます。

通話中に利用するボタン

受話音量調節	
通話保留	

電話を受ける

1. 電話がかかってきたら
2. 通話が終了したら

補足

- 携帯電話から国際電話がかかってきた場合は、「国番号＋先頭の0を除いた電話番号」で着信します。キッズモード中に国際電話を受ける場合は、大人モードに変更後、「国番号＋先頭の0を除いた電話番号」を電話帳に登録してください。

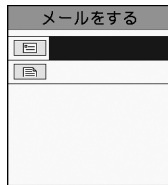
メールを送信する

ソフトバンク携帯電話同士で、電話番号を宛先として短いメッセージ（SMS）を送信できます。

● 文字入力の方法は、P.2-3を参照してください。

1 ■⇨「メール」⇨■⇨「メールをする」⇨■

メール作成画面

2 「▤」⇨■▶

▶**電話帳から宛先を入力する場合**
「でんわちょう」⇨■⇨目的の電話帳を選択⇨■（⇨目的の電話番号を選択⇨■）

▶**送信履歴／受信履歴から宛先を入力する場合**
「おくったメール」／「うけたメール」⇨■⇨目的の履歴を選択⇨■

3 「▤」⇨■▶

▶**本文を直接入力する場合**
「<じぶんでつくる>」⇨■⇨本文を入力⇨■

▶**本文に定型文を利用する場合**
目的の定型文を選択⇨■

4 ✉

補足

- 送信せずに保存する場合は以下のように操作します。
  【メール作成画面】で⇨「はい」⇨■
- 定型文の内容は、大人モードで変更することができます。定型文についてはP.5-3を参照してください。

電話帳からメールを送信する

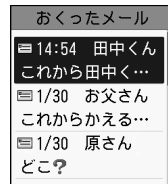
1 ■⇨「でんわちょう」⇨■

2 ◉でタブを切り替える⇨◉で目的の電話帳を選択⇨■

3 「メールをする」⇨■（⇨目的の電話番号を選択⇨■）⇨本文を編集⇨✉

送信済みのメールを再送信する

送信済みのメールを利用してメールを送信します。

1 ■⇨「メール」⇨■⇨「おくったメール」⇨■

送信メール一覧画面

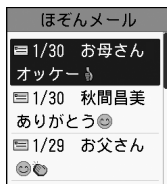
2 目的のメールを選択⇨■⇨✉⇨宛先／本文を編集⇨✉

補足

- 内容を編集せずに再送信する場合は以下のように操作します。
  【送信メール一覧画面】で目的のメールを選択⇨✉⇨「もういちどおくる」⇨■

未送信のメールを送信する

「ほぞんメール」に保管された未送信のメールを送信します。

1 ■⇨「メール」⇨■⇨「ほぞんメール」⇨■

保存メール一覧画面

2 目的のメールを選択⇨■⇨宛先／本文を編集⇨

補足

- 未送信のメールの送信は、以下の操作でも行えます。
  【保存メール一覧画面】で目的のメールを選択⇨⇨「なおす」⇨■⇨宛先／本文を編集⇨

メールを確認する

新着メールを確認する

メールを受信すると、受信結果画面が表示されます。

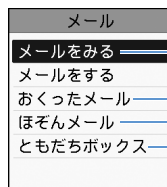
1 受信結果画面で■

メール詳細画面が表示されます。

補足

- メール詳細画面でを押すと、前後のメールに切り替わります。
- 電話帳に登録した相手からのメールのみ閲覧できます。電話帳に登録していない相手からのメールは受信できますが、閲覧はできません。

メールボックスのメールを確認する

送受信したり、保存したメールは、メールボックスに保管されます。メールメニュー画面から、メールボックスのメールを確認することができます。

1 ■⇨「メール」⇨■

メールメニュー画面

補足

- 未読メールがある場合は、「メールをみる」の右側に件数が表示されます。
- 保存メールがある場合は、「ほぞんメール」の右側に件数が表示されます。
- メールボックスに保管されたメールは、大人モードで削除することができます。メールの削除についてはP.5-7を参照してください。

受信／送信メールを確認する

1 **【メールメニュー画面】で「メールをみる」／「おくったメール」⇨■**

メール一覧画面が表示されます。

2 **メールを選択⇨■**

メール詳細画面が表示されます。

補足

- メール詳細画面で◐を押すと、前後のメールに切り替わります。
- 送受信メールの保存領域がいっぱいになると、メールを送受信したとき、古い送受信メールが削除されます。ただし、未読メール／保護されているメールは削除されません。
- 受信メールの保存領域がいっぱいの状態でメールを受信すると、一番古いメールが電話帳に登録していない相手からのメールの場合は未読メールでも削除されます。

保存したメールを確認する

⊟を押してメール作成を中断したときにメールを保存すると、作成中のメールが「ほぞんメール」に保管されます。

1 **【メールメニュー画面】で「ほぞんメール」⇨■**

メール一覧画面が表示されます。

補足

- 未送信のメールを送信したいときは、P.7-7を参照してください。

ともだち登録した相手とのメールを確認する

ともだち登録（P.3-3）した相手と送受信したメールを、一覧表示できます。

1 **【メールメニュー画面】で「ともだちボックス」⇨■⇨目的の相手を選択⇨■**

メール一覧画面が表示されます。

2 **メールを選択⇨■**

メール詳細画面が表示されます。

電話帳からメールを確認する

電話帳に登録した相手と送受信したメールを、まとめて確認できます。

1 **■⇨「でんわちょう」⇨■**

2 **◐でタブを切り替える⇨◊で目的の電話帳を選択⇨■**

3 **「メールをみる」⇨■**

メール詳細画面が表示されます。

補足

- メール詳細画面で◐を押すと、前後のメールに切り替わります。

メール画面の見かた

メールの状態／送信者／宛先／送受信日時／本文を見ることができます。ともだちボックスのメール画面については、「メールをみる」、「おくったメール」の記載を参照してください。

メールをみる

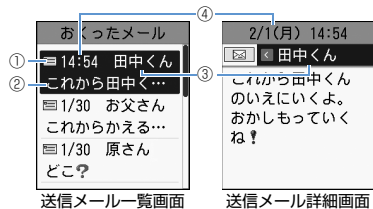
受信メール一覧画面　受信メール詳細画面

①	メールの状態 ✉：未読メール　🔑：保護メール ✉：既読メール
②	本文の一部
③	送信元
④	受信日時

おくったメール

おくったメール
14:54　田中くん
これから田中く…
1/30　お父さん
これからかえる…
1/30　原さん
どこ?

送信メール一覧画面

2/1(月) 14:54
田中くん
これから田中くん
のいえにいくよ。
おかしもっていく
ね!

送信メール詳細画面

①	メールの状態 ：送信済みメール　：保護メール ：送信失敗メール
②	本文の一部
③	宛先
④	送信日時

ほぞんメール

保存メール一覧画面

①	メールの状態 ：未送信メール
②	本文の一部
③	宛先
④	保存日時

メールを返信する

送信元の電話番号を宛先にしたメールを作成して送信できます。

1 【受信メール詳細画面】で

2 本文を編集 ⇨

補足

- メールの返信は、以下の操作でも行えます。
【受信メール一覧画面】で ⇨「へんじ」⇨■
⇨本文を編集 ⇨

メールを転送する

送受信したメールを、送信元／宛先とは異なる相手に転送します。

1 【受信メール一覧画面】／【送信メール一覧画面】で ⇨「てんそう」⇨■

2 宛先を入力 ⇨

補足

- 本文を編集することもできます。

メールを利用／管理する

メールの情報を利用する

メールの宛先／送信元／本文中の電話番号を利用して、電話やメールができます。

1 【メール詳細画面】で宛先／送信元、または本文中の電話番号を選択 ⇨■▶

▶電話をする場合
「でんわをする」 ⇨■

▶メールを送信する場合
「メールをする」 ⇨■⇨本文を入力 ⇨

メールを保護する

1 【受信メール一覧画面】／【送信メール一覧画面】で目的のメールを選択 ⇨

2 「ほご」 ⇨■

補足

- メールが保護されている場合は「ほごをかいじょ」を選択すると、保護が解除されます。
- ともだちボックスのメール一覧画面でも、メールを保護できます。

一覧の表示方法を変更する

メール一覧画面の表示方法を変更できます。

1 【メール一覧画面】で ⇨「ひょうじをかえる」 ⇨■

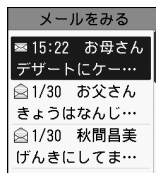
2 「2ぎょう」／「ほんぶん」／「1ぎょう」 ⇨■

メールをみる
15:22 お母さん
デザートにケー…
1/30 お父さん
きょうはなんじ…
1/30 秋間昌美
げんきにしてま…

2ぎょう

メールをみる
2/1 15:22 お…
1/30 17:18 …
1/30 14:15 …
デザートにケーキがあるよ。
早くかえってきてね

ほんぶん

メールをみる
2/1 15:22 お…
1/30 17:18 …
1/30 14:15 …
1/30 12:26 …
1/29 18:13 …
1/29 9:30 お…

1ぎょう

アラームを設定する

設定した時刻にアラームを鳴らすことができます。

1 ■⇨「アラーム」⇨■

アラーム一覧画面

2 設定する項目を選択⇨■

3 「じかん」⇨■⇨時刻を入力⇨

4 「くりかえし」⇨■⇨「くりかえしなし」／「まいにち」／「ようび」⇨■（⇨繰り返す曜日にチェックをつける⇨）

5 「おと」⇨■⇨アラーム音を選択⇨■

6 「なまえ」⇨■⇨アラーム名を入力⇨■

入力したアラーム名がアラーム通知時に表示されます。

7 「ならす／とめる」⇨■⇨「ならす」⇨■

8

注意

- 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くや、航空機内、病院など使用を禁止された区域に入るときは、あらかじめ本機の電源を切ってください。アラームの設定時刻になっても自動的に電源は入りません。
- アラーム通知中に電話がかかってきた場合は、アラーム音が停止します。
- 通話中にアラーム通知時刻になった場合は、受話口から通知音が鳴ります。
- アラーム音の音量は、「おとのおおきさ」（P.7-12）の「でんわ／アラーム」で設定した大きさで鳴ります。「でんわ／アラーム」を「なし」に設定した場合、アラーム音は鳴りません。

補足

- アラーム音を選択しを押すと、アラーム音を確認することができます。
- アラーム通知時のバイブレータの設定は、大人モードで設定することができます。バイブレータの設定はP.6-9を参照してください。

アラーム通知の動作

アラーム通知時刻になると、設定した動作でアラームを通知し、ディスプレイには通知アニメーションが表示されます。

いずれかのボタンを押すと、アラーム音は止まります。

補足

- アラーム通知中にディスプレイが消灯した場合、アラームを止めるときは、を押してディスプレイを点灯させてから、いずれかのボタンを押してください。

アラームを解除する

1 【アラーム一覧画面】で目的のアラームを選択⇨

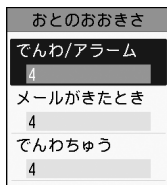
押すたびに「」（On）／「」（Off）が切り替わります。

補足

- 以下の操作でもアラームを解除することができます。
  【アラーム一覧画面】で目的のアラームを選択⇨■⇨「ならす／とめる」⇨■⇨「とめる」⇨■⇨
- アラームを解除しても、設定内容は保持されます。

音の大きさを設定する

電話／メールの着信音、アラーム音や通話の音量を設定します。

1 ■⇨「おと」⇨■⇨「おとのおおきさ」⇨■

音設定画面

着信音／アラーム音の音量を調節する

電話／メールの着信音やアラーム音の音量を調節します。

1 【音設定画面】で「でんわ／アラーム」／「メールがきたとき」⇨■⇨◻で音量を調節⇨■

ステップ（6～1）：
4秒ごとに音量が小さくなります。
ステップ（1～6）：
4秒ごとに音量が大きくなります。
なし：
音が鳴らなくなります。

注意

- 電源On／Off時の効果音、確認音なども、「でんわ／アラーム」で設定した音量で鳴ります。

補足

- 「ステップ（6～1）」／「ステップ（1～6）」が設定できるのは、「でんわ／アラーム」のみです。

通話の音量を調節する

1 【音設定画面】で「でんわちゅう」⇨■

2 ◻で音量を調節⇨■

音の種類を変更する

電話／メールの着信音を変更します。

1 ■⇨「おと」⇨■⇨「おとをかえる」⇨■

2 「でんわがきたとき」／「メールがきたとき」⇨■⇨着信音を選択⇨■

補足

- 着信音を選択し◻を押すと、着信音を確認することができます。確認中は◻で音量を調節することができます。

資料／付録

8

機能制限時に使用できる機能

大人モード／キッズモードで各種制限中に使用できる機能は以下のとおりです。

操作		大人モード						キッズモード			
		通常時		発信制限時		着信制限時		通常時		キッズモード時制限中	
マナーモードをOn／Offする		○		○		○		○		×（常にOn）	
メインメニューを表示する		○		○		○		○		×	
電話帳	新規登録する	○		×		×		×		×	
	編集する	○		×		×		×		×	
	削除する	○		×		×		×		×	
アラーム	通知する	○		○		○		○		○	
	止める	○		○		○		○		○	
	設定する	○		○		○		○		×	
電話		発信	着信	発信	着信	発信	着信	発信	着信	発信	着信
	ともだち登録した相手	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	電話帳に登録した相手	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
	電話帳に登録していない相手	○	○	×	○	○	×	×	×	×	×
メール		送信	閲覧	送信	閲覧	送信	閲覧	送信	閲覧	送信	閲覧
	ともだち登録した相手	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×※
	電話帳に登録した相手	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×※
	電話帳に登録していない相手	○	○	×	○	○	×※	×	×※	×	×※

※メールの受信は行いますが、閲覧できません。

○：利用できます。　×：利用できません。

補足

- 以下の機能は、モードや機能制限にかかわらず使用できます。
  - 位置ナビの位置情報要求の受信と現在位置の通知
  - 緊急通報（110、119、118）への発信
  - 防犯ブザーの鳴動／停止
  - キー操作ロックのOn／Off
  - 大人モード／キッズモードの切り替え

現象	確認すること	参照ページ
電源が入らない	電池パックが正しく取り付けられていますか。	P.1-10
	電池切れになっていませんか。	P.1-18
電源が入るまで時間がかかる	電話帳などのデータがいっぱいのときは、時間がかかります。	―
充電ができない／充電ランプが点灯しない	電池パックが正しく取り付けられていますか。	P.1-10
	ACアダプタの電源プラグがコンセントにしっかりと差し込まれていますか。	P.1-13
	ACアダプタと本機が正しく取り付けられていますか。	
	ACアダプタのコネクターがしっかりと接続されていますか。	
	ACアダプタは指定品の「ZTDAA1」を使用していますか。指定品以外のACアダプタでは正常に充電できない場合があります。	―
電池の消耗が早い	電池パックが寿命ではありませんか。また、使用環境などによっては電池パックの寿命が短くなることがあります。	P.1-10
	使いかたによって電池の使用時間は変化します。	

現象	確認すること	参照ページ
電話がかけられない	サービスエリア外か、電波の弱い場所にいませんか。	―
ダイヤルボタンを押しても発信できない	キー操作ロック中ではありませんか。	P.1-18
	ディスプレイが消灯していませんか。⏎を押してディスプレイを点灯させてください。	P.1-5
	発信制限が「On」に設定されていませんか。発信制限中は電話帳に登録していない相手には発信できません。	P.6-3
「おかけになった電話番号は現在使われておりません」のアナウンスが流れる	市外局番からかけていますか。	―
ダイヤルしたがつながらない	「現在かかりにくくなっております しばらくお待ちください」の表示が出ていませんか。	―
「現在かかりにくくなっております しばらくお待ちください」と表示される	音声回線が故障、または音声回線ネットワークが非常に混み合っています。しばらくたってからご利用ください。なお、110番、119番、118番には電話をかけることができます。	―

現象	確認すること	参照ページ
着信できない／着信音が鳴らない	着信制限が「On」に設定されていませんか。着信制限中は電話帳に登録していない相手からは着信できません。	P.6-3
	マナーモード設定中ではありませんか。	P.1-16
	着信音量を「消音」、「なし」に設定していませんか。	P.6-9、P.7-12
通話中、相手の声が聞こえにくい	受話口と耳の位置がずれていませんか。	−
	受話音量の設定を変更していませんか。	P.6-10、P.7-12
通話中、相手の声が大きすぎる	受話音量の設定を変更していませんか。	P.6-10、P.7-12
ボタンを押したときの画面の反応が遅い	本機に大量のデータが保存されているときなどに起こる場合があります。	−
ボタン確認音が出ない	「ボタン確認音」を「Off」に設定していませんか。	P.6-10
	マナーモード設定中ではありませんか。	P.1-16
ディスプレイに何も表示されない	本機を極端に高温な場所に放置すると、自動的に電源が切れる場合があります。 適切な温度（5℃〜35℃）の場所に移動して、しばらくすると再びボタン操作ができるようになります。	−
	ディスプレイが消灯していませんか。を押してディスプレイを点灯させてください。	P.1-5
ディスプレイが見にくい	「省エネモード」が設定されていませんか。	P.6-11
「USIM未挿入です。電源Off後、USIMを挿入してください。」と表示される	USIMカードが正しく差し込まれていないか、破損している可能性があるときに表示されます。	P.1-8
「すでに他の機能が起動中です　起動できません」と表示される	ほかの機能が起動しているときに、利用できない操作をしようとしたときに表示されます。	−

ボタン	漢字ひらがな入力モード	カタカナ入力モード	英字入力モード	数字入力モード
1	あいうえおぁぃぅぇぉ	アイウエオァィゥェォ	. / @ ― : ~※1 _ 1	1
2	かきくけこ	カキクケコ	a b c A B C 2	2
3	さしすせそ	サシスセソ	d e f D E F 3	3
4	たちつてとっ	タチツテトッ	g h i G H I 4	4
5	なにぬねの	ナニヌネノ	j k l J K L 5	5
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	m n o M N O 6	6
7	まみむめも	マミムメモ	p q r s P Q R S 7	7
8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	t u v T U V 8	8
9	らりるれろ	ラリルレロ	w x y z W X Y Z 9	9
0	わ※2をん、。－？！↵※3	ワヲンヮ※4、。－	, . - 0	0
＊	゛ ゜ ※5	゛ ゜ ※5	※5	

※1　全角入力のときは「～」となります。
※2　「わ」の小文字は、＊で小文字／大文字を切り替えて入力できます。
※3　改行されます。
※4　全角入力時のみ入力できます。
※5　小文字／大文字を切り替えることもできます。

大人モード

メール

中項目	小項目	お買い上げ時の設定	参照ページ
受信ボックス	－	－	P.5-4
新規メール作成	－	－	P.5-2
送信ボックス	－	－	P.5-4
保存ボックス	－	－	
友達ボックス	－	－	P.5-5

電話帳

中項目	小項目	お買い上げ時の設定	参照ページ
－	－	－	P.3-2

アラーム

中項目	小項目	お買い上げ時の設定	参照ページ
－	－	－	P.6-4

留守番／転送電話

中項目	小項目	お買い上げ時の設定	参照ページ
留守番再生	－	－	P.4-5
留守番On	呼出設定	呼出20秒	
転送On	転送先電話番号	－	
	呼出設定	呼出20秒	
留守番／転送全てOff	－	－	P.4-6
現在の設定確認	－	－	
留守番電話アイコン消去	－	－	P.4-5

安心／管理機能

中項目	小項目	お買い上げ時の設定	参照ページ
防犯ブザー	防犯ブザー	On	P.6-8
位置ナビ	位置提供完了表示	表示する	P.6-2
	位置履歴	－	
キー操作ロック	解除時暗証番号	なし	P.6-8
	タイマー	Off	
キッズモード時制限	－	－	P.6-3
発信制限	発信制限	Off	
着信制限	着信制限	Off	

設定

中項目	小項目	お買い上げ時の設定	参照ページ
音／マナー／イルミ	音量	着信音量／アラーム、メール着信音量、受話音量→音量4	P.6-9、P.6-10
	着信音	電話、メール→着信音1	P.6-9
	バイブレータ	電話／アラーム、メール→Off	
	イルミネーション	電話、メール、不在お知らせ→On	P.6-10
	マナーモード設定	マナーモード設定→Off／マナー中バイブレータ→On／マナー中アラーム→鳴らさない	
	ボタン確認音	ボタン確認音→Off	
画面表示	待受画面	本体色によって異なります。	P.6-11
	メニュー画面	本体色によって異なります。	
	画面配色	本体色によって異なります。	
省エネモード	省エネモード	通常モード	
時計	日付設定	－	P.6-8
	時刻設定	－	
	表示設定	24時間制	P.6-9
	表示サイズ設定	時計大	
外部接続	イヤホン切替設定	イヤホン＋スピーカー	P.6-12
	イヤホンマイク設定	イヤホンマイク	
定型文	大人モード用	－	P.5-3
	キッズモード用	－	
ユーザ辞書	－	－	P.6-5
暗証番号設定	端末暗証番号	9999	P.6-7
	キー操作ロック暗証番号	9999	

中項目	小項目	お買い上げ時の設定	参照ページ
PIN設定	PINコード変更	－	P.6-7
	PIN2コード変更	－	
	PINコード入力設定	－	
リセット	設定リセット	－	P.6-12
	オールリセット	－	

キッズモード

メール

中項目	小項目	お買い上げ時の設定	参照ページ
メールをみる	－	－	P.7-8
メールをする	－	－	P.7-6
おくったメール	－	－	P.7-8
ほぞんメール	－	－	
ともだちボックス	－	－	

でんわちょう

中項目	小項目	お買い上げ時の設定	参照ページ
－	－	－	P.7-3

アラーム

中項目	小項目	お買い上げ時の設定	参照ページ
－	－	－	P.7-11

おと

中項目	小項目	お買い上げ時の設定	参照ページ
おとのおおきさ	でんわ／アラーム	4	P.7-12
	メールがきたとき	4	
	でんわちゅう	4	
おとをかえる	でんわがきたとき	おと1	
	メールがきたとき	おと1	

主な仕様

品名		740N/741N
サイズ		約110×48×11 mm
質量		約77g
連続待受時間		約350時間
連続通話時間		約180分
充電時間		最大約120分
ディスプレイ	方式	LTPS_TFT65,536色
	サイズ	約2.0 inch
	画素数	76,800画素（240×320ドット）

使用材料

使用箇所		材質、表面処理
外装ケース	ディスプレイ面	PCフィルム＋PC樹脂
	電池パック面	PC樹脂、アクリル系UV塗装
カラーボタン		PC、レーザー塗装
センターボタン		PC、表面蒸着
電池パック収納部	ネジ	SUS、ニッケル塗装
	USIMカードフォルダ	SUS、高温塗装
	電池端子	Ti-Cu合金、金メッキ
充電端子（卓上ホルダー用接触端子）		亜鉛銅、金メッキ
電池カバー止めネジ		SUS、ニッケルメッキ
電池パック（端子）		エポキシ樹脂（ガラスエポキシ）、金メッキ
電池カバー止め工具		SUS

保存件数

種別		保存・登録可能件数	保護件数
電話帳		最大100※1	–
メール（SMS）	受信メール	最大1000※2	最大1000※2
	送信メール	最大400※2	最大400※2
	保存メール	最大20※2	–
発信履歴		最大30	–
着信履歴		最大30	–

※1　50件までUSIMカードに保存できます。

※2　データ量によっては実際に保存／登録／保護できる件数が少なくなる場合があります。

英数字

あ

い

お

か

き

こ

さ

し

す

そ

め

も

ゆ

り

る

保証について

740N/741N本体をお買い上げいただいた場合は、保証書が付いております。

- お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
- 内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、保証書をご覧ください。

修理を依頼される場合

「故障かな？と思ったら」(P.8-3) をお読みのうえ、もう一度お確かめください。
それでも異常がある場合は、ご契約いただいた各地域の故障受付（P.8-16）または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。
その際できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- 保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

注意

- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。
  なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳など）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

補足

- アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先（P.8-16）までご連絡ください。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。
電話番号はお間違いのないようおかけください。

ソフトバンクモバイルお客さまセンター

総合案内　ソフトバンク携帯電話から157（無料）
紛失・故障受付　ソフトバンク携帯電話から113（無料）

ソフトバンクモバイル国際コールセンター

海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失のご連絡
+81-3-5351-3491（有料）

■ 一般電話からおかけの場合

ご契約地域	お問い合わせ先	
北海道・青森県・秋田県・岩手県・山形県・宮城県・福島県・新潟県・東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・茨城県・栃木県・群馬県・山梨県・長野県・富山県・石川県・福井県	総合案内	0088-240-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-240-113(無料)
愛知県・岐阜県・三重県・静岡県	総合案内	0088-241-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-241-113(無料)
大阪府・兵庫県・京都府・奈良県・滋賀県・和歌山県	総合案内	0088-242-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-242-113(無料)
広島県・岡山県・山口県・鳥取県・島根県・徳島県・香川県・愛媛県・高知県・福岡県・佐賀県・長崎県・大分県・熊本県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県	総合案内	0088-250-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-250-113(無料)

SoftBank 740N/741N　取扱説明書

2010 年 2 月　第 1 版発行

ソフトバンクモバイル株式会社

＊ご不明な点はお求めになられた
ソフトバンク携帯電話取扱店に
ご相談ください。

機種名　SoftBank 740N/741N
製造元　日本電気株式会社

MDT-000143-JAA0

SoftBank 740N / 741N User Guide 取扱説明書

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客様が不要となってお持ちになる
電話機・電池・充電器をブランド・メーカーを問わず左記のマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。
※回収した電話機・電池・充電器はリサイクルするためご返却できません。
※プライバシー保護の為、電話機に記憶されているお客様の情報（電話帳、通話履歴、メール等）は、事前に消去願います。